

学生の確保の見通し等を記載した書類

1 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

(1) 学生の確保の見通し

ア 定員充足の見込み

①入学定員設定の考え方

学校法人日本教育財団（以下、本法人）では、東京国際工科専門職大学（以下、本学）を設置し、工科学部に情報工学科とデジタルエンタテインメント学科の1学部2学科で構成することとし、入学定員は、立地条件、教育効果、適切な教員配置計画を検討した結果、表1の通り設定した。

なお、4年制大学各学部近隣の同類学部学科の募集状況や地域の18歳人口の動向や人口動態を参考とし、適正に入学定員の充足が見込まれる規模とした。また、後述の第三者機関によるアンケート調査報告からも入学定員の充足が十分可能な設定であると認識している。

【表1：東京国際工科専門職大学の入学定員】

学部名	学科名	入学定員	収容定員
工科学部	情報工学科	120人	480人
	デジタルエンタテインメント学科	80人	320人

②4年制大学の同系統学部の入試動向について

【資料①】（別添）は、日本私立学校振興・共済事業団が公表している「私立大学・短期大学等入学志願者動向（平成24年度から平成30年度まで）」で、本学各学部の情報工学科、デジタルエンタテインメント学科と同系統の学部の動向である。これは、私立大学の各学部を系統別に区分したもののうち、本学各学部の情報工学科、デジタルエンタテインメント学科と同系統学部の「理・工学系」学部の平成24年度から平成30年度までの入試動向が分かるデータとなっている。

「理・工学系」学部は、平成24年度から平成30年度までの7年度間における志願倍率をみると、平成24年度の志願倍率（＝志願者数÷入学定員）は9.35倍であったが、その後上昇を続け、平成30年度には11.76倍となっており、過去7年度間の志願倍率は、上昇傾向にあることがわかる。また、入学定員充足率を見ると平成24年度の107.20%から平成30年には101.55%となっており、過去7年間で堅調に推移していることがわかる。

【資料②】（別添）は、「日本私立学校振興・共済事業団 私立大学等入学志願の過去7年

間の動向」のうち、先述の同系統の学部（工学部、理工学部、情報科学部、デザイン工学部）の志願者数を過去7年度間分抽出・作成したデータである。4学部の志願者数の合計を見ると、平成24年度の410,213人から平成27年度の509,037人と大幅な増加が見られ、平成28年度は496,323人と若干減少したが、平成29年度の504,244人、平成30年度の525,366人と再び増加に転じている。

③本学と同類学部学科の入試動向について

本学の情報工学科、デジタルエンタテインメント学科と競合する大学・学部・学科の志願者動向をまとめたのが【資料③、④】（別添）である。各学部・学科の一般選抜（一般入試とセンター試験利用入試の合計）の過去5年間の志願者数・受験者数・合格者数を集計したものである。

情報工学科と競合する大学・学部・学科として、理工学系・情報学系統の学部の中から、AI・IoT・ロボットのいずれかを、東京都内のキャンパスで学べる大学・学部・学科の入試動向を【資料③】（別添）にまとめた。志願者数を見ると、合計では平成26年度は34,756人だったのが、平成30年度には49,882人と大幅に増加している。平成28年度に2大学、平成29年度に3大学に新学部・学科が開設されたが、いずれも順調に志願者を集めている。また、平成30年度の実質競争率（受験者数÷合格者数）は、4.51倍である

デジタルエンタテインメント学科と競合する学部学科として、デジタルメディアやデジタルコンテンツについて学ぶことのできる東京都内の大学・学部・学科の入試動向をまとめたのが【資料④】（別添）である。志願者数を見ると、合計では平成26年度は12,597人だったのが、平成30年度には15,348人となっており、堅調に推移している。また、平成30年度の実質競争率（受験者数÷合格者数）は、3.21倍である。

上記の通り、本学情報工学科、デジタルエンタテインメント学科と競合する大学・学部・学科の募集状況は良好であると言える。

④本学と同類学部学科の充足状況について

上記③で見た大学・学部・学科の入学定員、収容定員に対する充足率をまとめたのが【資料⑤、⑥】（別添）である。

本学情報工学科と競合する大学・学部・学科では、在籍者が不明な大学を除き、収容定員充足率が100%を下回っているのは1大学のみであり、その他の大学で100%を上回っている。なお、収容定員充足率が100%を下回っている1大学（収容定員充足率は94.8%）については、平成30年の入学定員充足率で100%を超えていることから、十分な定員管理ができていると推測できる【資料⑤】（別添）。また、本学デジタルエンタテインメント学科と競合する15大学、16学部・学科のうち、収容定員充足率が100%を下回ったのは2大学であり、その他は100%を上回っている。なお、収容定員充足率が100%を下回っている2大

学のうち 1 大学（収容定員充足率 78.9%）については、平成 30 年の入学定員充足率では 100%を超えており、回復傾向であることが分かる【資料⑥】（別添）。

上記の通り、資料③④の募集状況および、資料⑤⑥の充足状況により、本学情報工学科、デジタルエンタテインメント学科の学生確保は十分に可能だと考える。

⑤18 歳人口の将来推計

『学校基本調査』（文部科学省）から推計した 18 歳人口の推移（【資料⑦】、別添）によれば、全国の 18 歳人口は平成 30 年の 1,174,801 人から減少傾向が続き、約 10 年後の平成 40 年には 1,066,235 人で、対平成 30 年比で 90.76%となると推計されている。本学が設置される地域を見ると、南関東では 306,595 人（平成 30 年）から 293,449 人（平成 40 年）で、95.71%に減少すると推計されている。学生確保の環境は厳しさを増すと言えるが、南関東は全国と比べ、減少が緩やかであることが分かる。一方、大学進学率をみると、全国では平成 19 年の 44.1%から平成 28 年には 49.3%、南関東は平成 19 年の 50.9%から平成 28 年には 57.8%と上昇傾向にある（【資料⑧】、別添）。本学が設置されることにより、こうした大学進学希望者層にも対応できると考える。また、本学では、今後増加すると思われる社会人の「学び直し」を広く受け入れることも想定していることから、18 歳人口の減少が学生確保に及ぼす影響を軽減できると判断している。

イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

本学は新たに制度化された「実践的な職業教育を行う高等教育機関」であり、従来の高等教育機関とは異なる教育内容となるため、前述の既存 4 年制大学の志願者動向等が直ちに本学の学生確保に反映されるとは限らない。そこで、本学の定員充足の見通しについて、第三者機関に、平成 30 年 9 月から 10 月にかけてアンケート調査を依頼した。なお、高等教育機関への入学が最も多い高校生に加え、高校を卒業した 18 歳以上の社会人からの入学も想定されることから、アンケート調査の対象は、平成 30 年度の高校 2 年生（一部、大学入学資格見込みの日本語学校在学生）と、社会人とした。社会人へのアンケート調査はインターネットを活用した。各アンケートの結果は以下の通りである。

①高校生対象のアンケート調査の結果

調査内容は【資料⑨】（別添）の通りである。アンケート用紙に記載した本学の概要には、「開学時期」、「本学の名称」の他、特長として「各学科の学費」、「各学科の養成する人材・身につく能力」、「卒業後の進路」、「目指せる資格」を、最終頁には「開設時期」、「開設者」、「学部所在地」、「修業年限」、「取得単位」、「入学定員」を明示した。アンケート結果は次の通りである。

- i) アンケートにご協力いただいた高等学校の所在地：
青森県、宮城県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、岐阜県、静岡県、三重県、大阪府、兵庫県
- ii) 実施高校数：17校
- iii) 有効回答件数：3,364件
- iv) 受験意欲：293人（8.7%）
- v) 学科別の入学意欲：

【表2：高校生アンケートにおける学科別の入学意欲】

学科	入学定員	入学したい	併願先の結果によっては入学したい
情報工学科	120人	103人	60人
デジタルエンタテインメント学科	80人	68人	52人

以上の通り、高校生対象アンケートにおいて、東京国際工科専門職大学における各学科に対して、一定数の入学意欲を示す回答が得られた。

②社会人対象のインターネット調査結果

調査内容は【資料⑩】（別添）の通りである。アンケート時に記載した本学の概要には、「開学時期」、「本学の名称」の他、特長として「各学科の学費」、「各学科の養成する人材・身につく能力」、「卒業後の進路」、「目指せる資格」、「開設者」、「学部所在地」、「修業年限」、「取得単位」、「入学定員」を明示した。アンケートの結果は次の通りである。

- i) 調査件数：3,973件
- ii) 回答者の属性：
 - ・年齢：18歳から49歳
 - ・最終学歴：高校卒業以上
 - ・居住地：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
 - ・学科別の入学意欲の件数：

【表4：社会人対象アンケートにおける学科別の入学意欲】

学科	入学定員	「入学したい」の回答
情報工学科	120人	213人
デジタルエンタテインメント学科	80人	191人

【表5：南関東圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）居住者のみの入学意欲】

都道府県	情報工学科	デジタルエンタテインメント学科
埼玉県	19人	13人
千葉県	23人	15人
東京都	70人	62人
神奈川県	26人	39人
合計	138人	129人

以上の通り、社会人対象アンケートにおいて、東京国際工科専門職大学における各学科に対して入学定員を上回る、入学意欲を示す回答が得られた。さらに、入学意欲と居住地の回答について分析を行った結果、東京国際工科専門職大学への通学が現実的な南関東地域（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）居住者に限定しても、情報工学科に138人、デジタルエンタテインメント学科に129人が入学意欲を示しており、入学定員を上回る回答が得られた。

③全調査結果の集計結果

前述の①高校生アンケート、②社会人対象のアンケートで得られた結果から、各学科への入学意欲について、表6の通りの結果が得られた。

【表6：アンケートで得られた入学意欲と入学定員の関係】

学科	入学定員	入学したい			倍率
		高校生	社会人	合計	
情報工学科	120人	103人	213人	316人	2.63倍
デジタルエンタテインメント学科	80人	68人	191人	259人	3.24倍

情報工学科に入学定員の120人に対して2.63倍にあたる316人、デジタルエンタテインメント学科では入学定員80人に対して3.24倍にあたる259人から「入学したい」との回答が得られた。アンケート調査では、各学科のいずれも入学定員を上回る入学意欲を示す回答が得られた。従って、東京国際工科専門職大学の学生確保は十分な見通しが得られたと判断している。

また、高校生対象のアンケートにおいて、「専門職大学」、「専門職短期大学」の認知度は低いことが判明した。Q2で「専門職大学」と「専門職短期大学」が、「進路の選択肢に加わることを知っていましたか」と質問したところ、「知っていた」と回答したのは、596人（全体の17.7%）、「知らなかった」と回答したのは、2,731人（全体の81.2%）であった。

後述するように広報活動の体制や内容の充実を図っていくことによって、より多くの情報を提供し、本学の魅力を最大限にアピールすることで、さらに多くの志願者、入学希望者を獲得することが可能であると考えられる。

④既設の専門学校等の同分野の学科の充足率について

本学の既設の専門学校である、HAL 東京の同分野の学科の定員充足率は（表7）の通りである。

HAL 東京 学科別 入学者数/入学定員充足率

学校基本調査より（表7）

学科 (修業年限はいずれも4年)	入学定員	平成30年度		平成29年度		平成28年度	
		入学者数	足率 入学定員充	入学者数	足率 入学定員充	入学者数	足率 入学定員充
高度情報処理工学(昼間部)	40人	36	0.90	36	0.90	35	0.88
先端ロボット開発学科(昼間部)	40人	16	0.40	25	0.63	20	0.50
ゲーム制作学科(昼間部)	80人	192	2.40	161	2.01	109	1.36
CG映像学科(昼間部)	40人	88	2.20	91	2.28	68	1.70
アニメ・イラスト学科(昼間部)	40人	91	2.28	90	2.25	66	1.65

なお既設の専門学校の定員設定は、人材育成機関として「社会の需要」に応えるための定員数を設定するという考え方である。法人全体での財務体質が健全であるうちは、定員未充足の学科があっても安易に定員を下げて対応するのではなく、充足を目指した学校づくりを行うという考え方のもとで学校運営をしてきたためである。そのため、定員未充足な学科が複数ある状況であるが、法人の財務体質は健全であり、定員を下げることはなかった。しかし、専門職大学においては大学として定員充足の重要性がさらに増すことから、既設専門学校とは定員設定の考え方を根本から変え、前述の「ア③④高等教育機関の動向」における本学同分野の大学の学部の志願者動向を参考に定員充足を前提とした定員設定を行った。

そもそも、専修学校と専門職大学では、目的や養成する人材像が異なることもあり、入学希望者は必ずしも一致しない。

今回の入口調査について提出資料（資料⑨⑩）東京国際工科専門職大学（仮称）設置構想に係るニーズアセスメント調査ご報告書【学生の確保の見通しに関するアンケート調査（入口調査）】においても、高校生対象は3,364人から、社会人は3,973人から回答を得たが、情報工学科は入学定員120名に対し316人から、デジタルエンタテインメント学科は入学定員80名に対し259人から入学意向を獲得できていることから（表7）、定員充足は可能であると考えられる。

加えて、本学同分野の近隣学部の志願者動向を鑑みると、合格者数の多くが本学の設定する定員を上回っているため、本学の定員充足は可能であると考えられる。

ウ 学生納付金の設定の考え方

学生納付金については、学部学科ごとに地域で競合する大学と照らし合わせ、合理的な設定としている。

工科学部では、情報工学科は、入学金 300,000 円、学費 1,440,000 円、合計 1,740,000 円に設定した。近隣において同分野の学科を設置している大学と比べると、若干高めではあるが、企業と連携した実践的な教育および豊富な実習時間をカリキュラム化している専門職大学であるという点と、新宿駅前という通いやすい立地の優位さを考えると合理的であるといえる。デジタルエンタテインメント学科は、入学金 300,000 円、学費 1,480,000 円、合計 1,780,000 円に設定した。近隣において同分野の学科を設置している大学と比べると、合計額ではやや高いが、学費はほぼ同等であるため妥当である。（【資料⑩】、別添）。

(2) 学生確保に向けた具体的な取組状況

本学では、本法人全体の広報・PRを行う部署である「法人本部 企画室」において、本法人が持つノウハウを活かした広報活動を展開する。「IT・デジタルコンテンツを学びたい」「業界で働きたい」と思うターゲット層を広く獲得してきた既存の専門学校HALの実績は、本学へ入学したいと思う層の獲得に通ずるだけではなく、さらに学士を取得したいがためにHALではなく大学へ入学した層の獲得も大いに可能性がある。そのため、既存のHALの入学担当部署との連携を密に行い、相乗効果により、学生確保を図る。

また既存のHALの就職担当部署とも連携を取ることで、在校生／卒業生に対するアナウンスを行い、技術革新をリードし、新しい価値を生み出したい、グローバルに活躍する人材を目指したいという学生や、大学卒業資格を取得したいという学生へ、進路の選択肢の1つとして提示していく。

具体的な広報活動としては、開校年度は、TVCMやWeb広告等の活用により、学びたいというニーズを持つ層に対してアプローチを行い、公式Webサイトへ誘導する。Webサイトでは毎月オープンキャンパスや個別説明会を開催し、本学の魅力をしっかりと伝えていく。高等学校に対しては、既存のHALと関係性の高い高等学校において、ポスター掲出やパンフレット配布により、告知を行うとともに、入学検討者に対しては個別で相談に応じていく。

2 人材需要の動向等社会の要請

(1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

本学は「AI、IoT、ロボットの技術を利用して、人と IT の共創・共生をめざすサイバーリアルな空間を実現するために求められる人材を育成する情報工学科」「論理的な思考能力と美的感性の涵養を通じて、メディアテクノロジーの理解と実践をもとにゲーム・CG アニメーションの創造に関わる国際的視野を持った高度のクリエイター人材の育成を目指すデジタルエンタテインメント学科」で構成される。世界的な「第四次産業革命」の進展、および東京都が掲げる「東京都長期ビジョン」の都市戦略6『世界をリードするグローバル都市の実現』（平成 26 年 12 月策定）を背景に、我が国で最も国際人材を養成するに相応しい日本の首都東京で、国際性を理解し、社会の発展と調和を踏まえた研究・教育・実践活動を行い、真のイノベーションの実現者となるような人材を養成することで、社会の期待に答えるとともに、社会の発展に寄与することを目的とする。

(2) 上記(1)が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

ア 外部資料に基づく人材需要の見込み

本法人が設置する東京国際工科専門職大学では、前述の目的を踏まえ、「第四次産業革命」の進展に対応できる人材を育成する。各学科が育成する人材需要については、次のように考える。

◆情報工学科

「第四次産業革命」が進展し IT 関連の市場規模は拡大の一途をたどっている。こうした状況下でロボットや IoT、AI などの先進ツールを活用する人材が求められている。

日本国内の IT 市場は、調査会社の IDC ジャパンの予測では、2018 年は 17 兆 5,158 億円となり、前年比成長率は 4.3%と予測されている。2017 年から 2022 年までの年間平均成長率は 2.2%と見込んでいる【資料⑫】(別添)。

日本の AI ビジネス市場を見ると、ICT 市場専門のサーチ・コンサルティング会社 MM 総研の調査によれば、2017 年度の 2,568 億円の規模となり、2018 年度には 2,736 億円と前年比 6.5%増加すると予測している。2018 年度以降も年平均成長率 7.6%で拡大を続け、2022 年度には 3,437 億円に達すると予測している【資料⑬】(別添)。

IoT (Internet of Things) の市場規模も拡大している。IDC ジャパンの予測では、国内 IoT 市場を支出額で見ると、2017 年は 5 兆 8,160 億円であり、2022 年には 11 兆 7,010 億円に達すると予測している【資料⑭】(別添)。

ロボット産業の市場規模も拡大すると予想されている。『ロボット産業市場動向調査結果』

(経済産業省)によれば、日本国内のロボット産業の市場規模は、平成 27 年の 1 兆 5,990 億円から、平成 32 年には 2 兆 8,533 億円、そして平成 47 年には 9 兆 7,000 億円に達すると予測されている(【資料⑮】、別添)。現在市場が形成されている製造業などの産業用ロボット分野の成長に加え、サービス分野を始めとした新たな分野へ普及すると見られている。

以上のように、AI、IoT、ロボットの各分野の市場は拡大すると予測されている。その一方、IT 技術を支える人材が不足している。『2018 年度版 ものづくり白書』(経済産業省)では、「ロボットや IoT、AI などの先進ツールの利活用や労働生産性の向上に向けた人材育成の取組などが待ったなしとなっている。また、これらロボットや IoT、AI などの先進ツールの利活用を特徴とする第四次産業革命が進む中、ものづくり産業で働く人材に期待されるスキルも大きく変質してきているが、新たなスキルを備えた人材の供給という観点からは必ずしも十分ではなく、なかでもデジタル人材の圧倒的な不足は深刻であり喫緊の課題となっている」(総論 P.2 より参照)と述べられている。

さらに、『IT 人材白書 2018』(情報処理推進機構)によれば「IT 企業の IT 人材の“量”に対する過不足感」についての調査結果では、「大いに不足している」と答えた企業は 29.5%、「やや不足している」と答えた企業は 61.0%に達している(【資料⑯】、別添)。「IT 企業の IT 人材の“質”に対する不足感」については、「大いに不足している」と答えた企業は 29.7%、「やや不足している」と答えた企業は 63.2%となっている(【資料⑰】、別添)。IT 人材が、量質ともに不足している実態が示されている。

ロボットや IoT、AI などの技術は、融合し新たな価値を創造し市場は拡大しており、確かな知識と技術を持ち、新たな価値を創造できる人材が求められている。本学科では、ロボットや IoT、AI などの最先端の ICT 技術を身につけ、人と IT の共創・共生をめざすサイバーリアルな空間を実現する人材を養成し、輩出することができると確信している。

◆デジタルエンタテインメント学科

ゲームコンテンツの平成 29 (2017) 年の世界市場規模は、『ファミ通ゲーム白書 2018』(【資料⑱】、別添)によれば、10 兆 8964 億円と推定している。前年の 8 兆 2,667 億円から更に市場は拡大している。日本国内を見ても 2017 年の市場規模は、過去最高の 1 兆 5,686 億円に達している(【資料⑲】、別添)。ゲーム業界には、デジタル配信技術の進展や AR/VR など新たな技術が導入されるなど刻々と変化をし、新たなユーザーを獲得している。近年ゲーム市場に登場したのが e スポーツである。『スポーツ産業に関する調査研究報告書』(総務省情報流通行政局情報流通振興課 2018 年 3 月)によれば、2017 年の海外の市場規模は 700.9 億円、視聴者数は 3 億 3500 万人と試算されており、2018 年には市場規模は 38.2%、視聴者数は 13.8%成長すると予測している。

このようにデジタルエンタテインメント産業では、新たなメディア体験自体が高い文化的・芸術的・市場価値を有しており、海外展開を視野に入れ、世界で受け入れられるコンテンツを制作する必要がある。今後のデジタルエンタテインメント業界には、広い視野を持ち、

国際性のあるコンテンツをプロデュースできる人材が必要とされる。本学科では論理的な思考能力と美的感性の涵養を通じて、メディアテクノロジーの理解と実践をもとにゲーム・CGアニメーションの創造に関わる国際的視野を持った高度のクリエイター人材を育成する。そのため、デジタルエンタテインメント制作に関わる「プログラミング」「デザイン」「CGアニメーション」に関する制作技術を、初歩から実践レベルまで学び、コンテンツ開発の全体像を把握できるようにしている。世界市場規模の拡大するデジタルエンタテインメント業界での需要に応えられる人材を育成できると確信している。

イ 企業対象のアンケート調査の結果

調査内容は【資料⑳(別添)】の通りである。アンケート用紙に記載した本学の概要には、「開学時期」、「本学の名称」の他、特長として「各学科の学費」、「各学科の養成する人材像・身につく能力」、「卒業後の進路」、「目指せる学位、資格」を、最終頁には「開設時期」、「開設者」、「学部所在地」、「修業年限」、「取得単位」、「入学定員」を明示した。各学部のアンケート結果は次の通りである。

i) 調査件数：82件

回収した82件のうち、東京都に所在する企業は38件(46.3%)

ii) 回収した企業の業種：

【表8：アンケート回答企業の業種】

選択項目	回答数	構成比
IT・ICT 開発	47 件	57.3%
家電・産業機器メーカー	3 件	3.7%
ゲーム・デジタルコンテンツ企画・開発	17 件	20.7%
映像・アニメーション制作	4 件	4.9%
その他	11 件	13.4%
計	82 件	100.0%

iii) 採用意欲

【表9：アンケート回答企業における本学卒業生の採用意欲を採用可能な人数】

選択項目	情報工学科	デジタルエンタテインメント学科
採用したい	58 件	45 件
採用を検討したい	11 件	24 件
採用意欲の合計	69 件	69 件
採用可能な人数	310 人	277 人

回収のあった 82 件に対し、「東京国際工科専門職大学（仮称）」で養成する人材について質問したところ、「大いに興味がある」に 68 件(82.9%)、「やや興味がある」に 13 件(15.9%)が回答しており、合計で 98.8%にあたる 81 件と、1 件以外の企業が興味を示した。

また、設置する各学科への採用意欲について質問したところ、上記iii) が示す通り、情報工学科、デジタルエンタテインメント学科ともに 69 件の企業が採用意欲を示した。さらに、採用意欲を示した企業には採用可能な人数を質問したが、その合計人数は情報工学科で 310 人、デジタルエンタテインメント学科で 277 人となった。情報工学科の入学定員は 120 人、デジタルエンタテインメント学科の入学定員は 80 人であり、アンケートにおいて各学科の入学定員を上回る結果を得られた。（【資料⑳】、別添）

上記の各アンケートにおいて、企業における本学を卒業する人材への採用意欲を得ることができた。また、アンケートの約半数は、本学のキャンパスと同じ東京都にある企業からの回収となっていることから、地域における需要も問題なく得られると考えている。

以上より、本学で養成する人材について、社会的、地域的に求められている人材であり、卒業後の就職に関する需要は十分に見込めると判断できる。

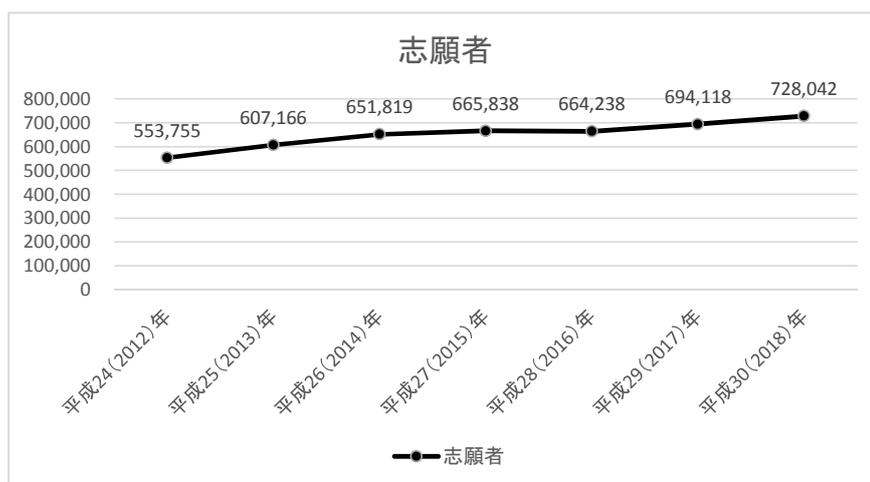
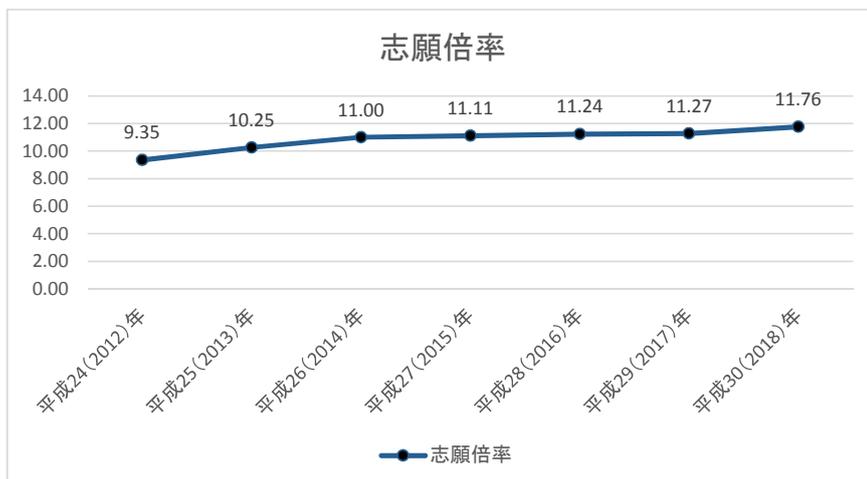
学生の確保の見通し等を記載した書類 資料目次

- 資料① 私立大学「理・工学系」学部の入学志願動向
- 資料② 私立大学「工・情報系」の主な学部の入学志願動向
- 資料③ 東京国際工科専門職大学工科学部情報工学科・競合校の志望動向
- 資料④ 東京国際工科専門職大学工科学部デジタルエンタテインメント学科・競合校の志願者動向
- 資料⑤ 東京国際工科専門職大学工科学部情報工学科・競合校の収容定員充足率
- 資料⑥ 東京国際工科専門職大学工科学部デジタルエンタテインメント学科・競合校の収容定員充足率
- 資料⑦ 18歳人口の将来推計
- 資料⑧ 大学・短大・専門学校への進学率の推移
- 資料⑨ 東京国際工科専門職大学（仮称）設置構想に係るニーズアセスメント調査ご報告書
【入学意向に関する高校生アンケート調査】
- 資料⑩ 東京国際工科専門職大学（仮称）設置構想に係るニーズアセスメント調査ご報告書
【入学意向に関するWEB アンケート調査】
- 資料⑪ 他校学費との比較
- 資料⑫ 国内 IT 市場 産業分野別 支出額予測、2017～2022 年
- 資料⑬ 国内 AI ソリューション市場
- 資料⑭ 国内 IoT 市場 テクノロジー別予測、2018 年～2022 年
- 資料⑮ ロボット産業の将来需要予測
- 資料⑯ IT 企業の IT 人材の”量”に対する過不足感
- 資料⑰ IT 企業の IT 人材の”質”に対する不足感
- 資料⑱ 世界の地域別ゲームコンテンツ市場
- 資料⑲ 国内家庭用 オンラインプラットフォーム ゲーム市場規模推移
- 資料⑳ 東京国際工科専門職大学（仮称）設置構想に係るニーズアセスメント調査ご報告書
【卒業生の人材需要の見込みに関するアンケート調査（出口調査）】

【資料①】 私立大学「理・工学系」学部の入学志願動向

年度	平成24 (2012)年	平成25 (2013)年	平成26 (2014)年	平成27 (2015)年	平成28 (2016)年	平成29 (2017)年	平成30 (2018)年
学部数	147	147	146	147	146	149	150
入学定員	59,254	59,211	59,281	59,933	59,108	61,579	61,917
志願者	553,755	607,166	651,819	665,838	664,238	694,118	728,042
受験者	534,445	586,479	627,653	641,487	639,655	667,511	700,150
合格者	197,727	204,000	215,453	222,088	220,815	231,900	230,144
入学者	63,518	64,934	64,437	65,164	62,536	64,685	62,876
志願倍率	9.35	10.25	11.00	11.11	11.24	11.27	11.76
合格率	37.00	34.78	34.33	34.62	34.52	34.74	32.87
歩留率(%)	32.12	31.83	29.91	29.34	28.32	27.89	27.32
入学定員 充足率(%)	107.20	109.67	108.70	108.73	105.80	105.04	101.55

出典：『平成24(2012)～30(2018)年度私立大学・短期大学等入学志願動向』（日本私立学校振興・共済事業団）



【資料②】 私立大学「工・情報系」の主な学部 入学志願動向

学部	区分	平成24 (2012)年	平成25 (2013)年	平成26 (2014)年	平成27 (2015)年	平成28 (2016)年	平成29 (2017)年	平成30 (2018)年
工学部	学部数	53	52	54	54	52	51	49
	入学定員	25,500	24,965	25,657	25,542	24,247	23,934	22,954
	志願者数	172,975	196,721	212,798	225,857	212,771	212,913	223,270
	入学者数	26,708	27,308	27,681	27,847	25,430	25,183	23,767
	充足率(%)	104.74	109.39	107.89	109.02	104.88	105.22	103.54
理工学部	学部数	25	26	27	29	29	30	30
	入学定員	15,884	16,435	16,660	17,411	17,461	18,545	18,681
	志願者数	212,180	230,769	247,188	251,299	251,243	258,262	265,199
	入学者数	17,342	17,912	18,007	18,725	18,389	19,333	18,568
	充足率(%)	109.18	108.99	108.09	107.55	105.31	104.25	99.40
情報科学部	学部数	5	5	5	5	5	4	4
	入学定員	1,180	1,186	1,186	1,166	1,166	1,046	1,046
	志願者数	14,217	15,293	17,469	18,776	19,271	19,740	22,836
	入学者数	1,298	1,390	1,262	1,320	1,256	1,139	1,075
	充足率(%)	110.00	117.20	106.41	113.21	107.72	108.89	102.77
デザイン工学部	学部数	4	4	4	4	4	4	4
	入学定員	890	902	907	907	907	1,007	1,066
	志願者数	10,841	11,588	12,493	13,105	13,038	13,329	14,061
	入学者数	1,047	1,023	1,029	998	1,090	1,128	1,103
	充足率(%)	117.64	113.41	113.45	110.03	120.18	112.02	103.47
合計	学部数	87	87	90	92	90	89	87
	入学定員	43,454	43,488	44,410	45,026	43,781	44,532	43,747
	志願者数	410,213	454,371	489,948	509,037	496,323	504,244	525,366
	入学者数	46,395	47,633	47,979	48,890	46,165	46,783	44,513
	充足率(%)	106.77	109.53	108.04	108.58	105.45	105.05	101.75

出典：『平成24(2012)～30(2018)年度私立大学・短期大学等入学志願動向』（日本私立学校振興・共済事業団）

【資料③】東京国際工科専門職大学工科学部情報工学科・競合校の志望動向

大学	学部	学科	所在地	入学定員 (2018年)	平成26(2014)年度				平成27(2015)年度			
					志願者	受験者	合格者	競争率	志願者	受験者	合格者	競争率
工学院	情報	情報通信工	東京都新宿区	90	-	-	-	-	-	-	-	-
工学院	情報	情報デザイン	東京都新宿区	70	1,276	1,227	192	6.39	1,240	1,185	238	4.98
芝浦工業	工	情報通信工	東京都江東区	105	1,420	1,396	445	3.14	1,378	1,341	367	3.65
芝浦工業	工	情報工	東京都江東区	115	3,253	3,149	540	5.83	3,086	2,995	584	5.13
芝浦工業	デザイン工	デザイン	東京都港区	160	4,169	4,070	654	6.22	4,164	4,038	743	5.43
上智	理工	情報理工	東京都千代田区	130	1,419	1,365	355	3.85	1,232	1,199	209	5.74
成蹊	理工	情報科学	東京都武蔵野市	134	2,089	1,947	385	5.06	1,755	1,649	361	4.57
創価	理工	情報システム工	東京都八王子市	80	453	443	91	4.87	442	429	127	3.38
拓殖	工	情報工	東京都八王子市	80	587	521	311	1.68	985	894	321	2.79
玉川	工	情報通信工	東京都町田市	60	-	-	-	-	-	-	-	-
中央	理工	電気電子情報通信工	東京都文京区	135	2,495	2,200	362	6.08	2,280	2,105	453	4.65
中央	理工	情報工	東京都文京区	100	2,011	1,782	273	6.53	2,310	2,147	291	7.38
津田塾	学芸	情報科学	東京都小平市	45	380	368	141	2.61	319	307	138	2.22
東海	情報通信	情報メディア	東京都品川区	80	1,017	951	145	6.56	1,075	994	145	6.86
東海	情報通信	組み込みソフトウェア工	東京都品川区	80	561	518	169	3.07	524	482	149	3.23
東海	情報通信	通信ネットワーク工	東京都品川区	80	685	632	204	3.10	840	776	170	4.56
東京工科	コンピュータサイエンス	コンピュータサイエンス	東京都八王子市	290	2,304	2,244	1,066	2.11	1,784	1,745	798	2.19
東京電機	システムデザイン工	情報システムデザイン工	東京都足立区	130	-	-	-	-	-	-	-	-
東京電機	未来	ロボット・メカトロニクス	東京都足立区	110	1,380	1,338	261	5.13	1,281	1,246	297	4.20
東京電機	工	情報通信工	東京都足立区	110	1,986	1,910	277	6.90	1,750	1,702	319	5.34
東京都市	知識工	情報科学	東京都世田谷区	100	1,414	1,367	366	3.73	1,313	1,279	341	3.75
東京都市	知識工	情報通信	東京都世田谷区	60	756	723	231	3.13	703	682	215	3.17
東京理科	工	情報工	東京都葛飾区	110	-	-	-	-	-	-	-	-
東洋	情報連携	情報連携	東京都北区	400	-	-	-	-	-	-	-	-
日本	文理	情報科学	東京都世田谷区	80	778	745	782	0.95	996	861	162	5.31
法政	理工	応用情報工	東京都小金井市	110	1,835	1,752	580	3.02	1,768	1,695	415	4.08
法政	情報	コンピュータ	東京都小金井市	78	1,347	1,254	249	5.04	1,262	1,190	254	4.69
明星	情報	情報	東京都日野市	140	532	497	383	1.30	645	614	468	1.31
早稲田	先進理工	電気・情報生命工	東京都新宿区	145	609	559	158	3.54	644	585	148	3.95
合 計				3407	34,756	32,958	8,620	3.82	33,776	32,140	7,713	4.17

出典:旺文社『全国大学内容案内号 各年』
および 各大学HPの情報公開

【資料③】東京国際工科専門職大学工科学部情報工学科・競合校の志望動向

大学	学部	学科	平成28(2016)年度				平成29(2017)年度				平成30(2018)年度			
			志願者	受験者	合格者	競争率	志願者	受験者	合格者	競争率	志願者	受験者	合格者	競争率
工学院	情報	情報通信工	1,228	1,170	204	5.74	1,356	1,297	157	8.26	1,292	1,224	162	7.56
工学院	情報	情報デザイン	836	799	139	5.75	1,074	1,038	158	6.57	962	919	130	7.07
芝浦工業	工	情報通信工	625	1,165	356	3.27	1,129	1,103	479	2.30	2,397	2,317	529	4.38
芝浦工業	工	情報工	2,982	2,882	356	8.10	3,487	3,357	741	4.53	3,611	3,490	635	5.50
芝浦工業	デザイン工	デザイン	3,845	3,758	667	5.63	2,770	2,689	835	3.22	3,295	2,658	623	4.27
上智	理工	情報理工	1,234	1,186	202	5.87	1,350	1,286	265	4.85	1,394	1,328	168	7.90
成蹊	理工	情報科学	1,667	1,567	328	4.78	1,545	1,454	381	3.82	1,841	1,727	356	4.85
創価	理工	情報システム工	468	461	143	3.22	408	401	157	2.55	360	358	139	2.58
拓殖	工	情報工	620	588	169	3.48	336	429	151	2.84	584	565	65	8.69
玉川	工	情報通信工	-	-	-	-	280	265	126	2.10	305	286	123	2.33
中央	理工	電気電子情報通信工	2,159	1,987	441	4.51	2,217	2,041	479	4.26	2,735	2,539	436	5.82
中央	理工	情報工	905	1,854	331	5.60	2,393	2,193	349	6.28	2,973	2,744	350	7.84
津田塾	学芸	情報科学	403	391	159	2.46	376	362	154	2.35	311	299	121	2.47
東海	情報通信	情報メディア	935	855	142	6.02	993	926	158	5.86	1,295	1,214	106	11.45
東海	情報通信	組み込みソフトウェア工	539	495	160	3.09	722	675	173	3.90	620	594	165	3.60
東海	情報通信	通信ネットワーク工	768	700	135	5.19	690	654	146	4.48	817	779	127	6.13
東京工科	コンピュータサイエンス	コンピュータサイエンス	1,583	1,547	544	2.84	1,608	1,561	639	2.44	2,305	2,107	482	4.37
東京電機	システムデザイン工	情報システムデザイン工	-	-	-	-	2,880	2,778	346	8.03	1,493	1,407	140	10.05
東京電機	未来	ロボット・メカトロニクス	1,499	1,438	261	5.51	1,108	1,073	280	3.83	715	685	159	4.31
東京電機	工	情報通信工	1,771	1,698	321	5.29	1,608	1,546	367	4.21	1,113	1,067	236	4.52
東京都市	知識工	情報科学	1,313	1,286	358	3.59	1,464	1,430	409	3.50	2,234	2,175	428	5.08
東京都市	知識工	情報通信	791	771	225	3.43	752	727	271	2.68	1,387	1,348	295	4.57
東京理科	工	情報工	2,141	2,041	480	4.25	2,706	2,507	519	4.83	3,097	2,901	493	5.88
東洋	情報連携	情報連携	-	-	-	-	2,968	-	970	-	4,974	-	994	-
日本	文理	情報科学	755	719	127	5.66	842	808	158	5.11	800	763	163	4.68
法政	理工	応用情報工	2,077	1,998	609	3.28	2,196	2,117	542	3.91	2,634	2,560	503	5.09
法政	情報	コンピュータ	1,348	1,267	313	4.05	1,681	1,569	312	5.03	1,804	1,699	247	6.88
明星	情報	情報	635	597	456	1.31	821	773	565	1.37	1,789	1,647	780	2.11
早稲田	先進理工	電気・情報生命工	651	602	182	3.31	721	650	139	4.68	745	660	177	3.73
合 計			33,778	33,822	7,808	4.33	42,481	37,709	10,426	3.62	49,882	42,060	9,332	4.51

出典:旺文社『全国大学内容案内 各年』
および 各大学HPの情報公開

【資料④】東京国際工科専門職大学工科学部デジタルエンタテインメント学科・競合校の志願者動向

大学	学部	学科	所在地	入学定員 (2018年)	平成26(2014)年度				平成27(2015)年度			
					志願者	受験者	合格者	競争率	志願者	受験者	合格者	競争率
城西国際	メディア	メディア情報	千葉県東金市・ 東京都千代田区	300	251	244	171	1.43	291	283	61	4.64
桜美林	芸術文化		東京都町田市	400	278	242	198	1.22	447	407	305	1.33
拓殖	工	デザイン	東京都八王子市	80	587	521	311	1.68	985	894	321	2.79
玉川	芸術	メディア・デザイン	東京都町田市	90	396	378	201	1.88	347	330	199	1.66
多摩美術	美術	情報デザイン	東京都八王子市	122	987	971	337	2.88	853	820	335	2.45
デジタルハリウッド	デジタルコンテンツ		東京都千代田区	255	119	106	78	1.36	160	149	126	1.18
東京工科	メディア	メディア	東京都八王子市	290	1,847	1,806	889	2.03	1,875	1,832	691	2.65
東京工科	デザイン	デザイン	東京都八王子市	200	516	502	393	1.28	896	873	371	2.35
東京工芸	芸術	全学科(※1)	東京都中野区	585	192	189	188	1.01	853	824	720	1.14
東京造形	造形	デザイン	東京都八王子市	285	1,733	1,713	608	2.82	1,628	1,605	615	2.61
東京電機	未来	情報メディア	東京都足立区	110	2,065	1,992	268	7.43	1,943	1,898	282	6.73
文化学園	造形	デザイン・造形	東京都渋谷区	120	88	-	56	-	55	-	41	-
法政	情報科学	デジタルメディア	東京都小金井市	78	1,094	1,040	219	4.75	1,029	988	227	4.35
明治	総合数理	先端メディアサイエンス	東京都中野区	110	2,091	1,930	260	7.42	1,780	1,638	225	7.28
明星	デザイン	デザイン	東京都日野市	120	266	253	154	1.64	252	238	135	1.76
和光	表現学部	芸術	東京都町田市	80	87	83	76	1.09	112	109	92	1.18
合計				3,225	12,597	11,970	4,407	2.72	13,506	12,888	4,746	2.72

※1:写真/映像/デザイン/インタラクティブメディア/アニメーション/ゲーム/マンガ全ての学科の合計

出典:旺文社『全国大学内容案内号 各年』
および 各大学HPの情報公開

【資料④】東京国際工科専門職大学工科学部デジタルエンタテインメント学科・競合校の志願者動向

大学	学部	学科	平成28(2016)年度				平成29(2017)年度				平成30(2018)年度			
			志願者	受験者	合格者	競争率	志願者	受験者	合格者	競争率	志願者	受験者	合格者	競争率
城西国際	メディア	メディア情報	272	262	224	1.17	442	428	48	8.92	374	366	231	1.58
桜美林	芸術文化		701	622	305	2.04	924	813	264	3.08	1,203	1,121	679	1.65
拓殖	工	デザイン	258	246	159	1.55	229	223	147	1.52	242	229	82	2.79
玉川	芸術	メディア・デザイン	347	323	224	1.44	323	307	179	1.72	263	251	145	1.73
多摩美術	美術	情報デザイン	861	840	340	2.47	709	693	320	2.17	700	674	295	2.28
デジタルハリウッド	デジタルコンテンツ		157	128	93	1.38	214	183	111	1.65	249	225	77	2.92
東京工科	メディア	メディア	1,580	1,532	472	3.25	1,886	1,842	410	4.49	2,052	1,963	346	5.67
東京工科	デザイン	デザイン	871	848	462	1.84	1,014	997	424	2.35	1,161	1,105	272	4.06
東京工芸	芸術	全学科(※1)	950	918	696	1.32	880	855	724	1.18	1,352	1,305	834	1.56
東京造形	造形	デザイン	1,783	1,759	673	2.61	1,804	1,792	596	3.01	1,921	1,905	603	3.16
東京電機	未来	情報メディア	1,187	1,147	187	6.13	1,663	1,619	242	6.69	1,316	1,267	155	8.17
文化学園	造形	デザイン・造形	59	-	44	-	84	-	52	-	121	-	72	-
法政	情報科学	デジタルメディア	1,177	1,109	251	4.42	1,246	1,184	243	4.87	1,807	1,724	218	7.91
明治	総合数理	先端メディアサイエンス	1,403	1,260	237	5.32	1,702	1,576	217	7.26	1,830	1,710	214	7.99
明星	デザイン	デザイン	240	231	162	1.43	487	462	226	2.04	624	585	201	2.91
和光	表現学部	芸術	94	88	74	1.19	120	117	89	1.31	133	132	106	1.25
合計			11,940	11,313	4,603	2.46	13,727	13,091	4,292	3.05	15,348	14,562	4,530	3.21

※1:写真/映像/デザイン/インタラクティブメディア/アニメーション/ゲーム/マンガ全ての学科の合計

出典:旺文社『全国大学内容案内号 各年』
および 各大学HPの情報公開

【資料⑤】東京国際工科専門職大学工科学部情報工学科・競合校の収容定員充足率

大学	学部	学科	所在地	入学状況			在籍状況			データ年月
				入学定員	入学者	充足率	収容定員	在籍者	充足率	
工学院	情報	情報通信工	東京都新宿区	90	91	101.1%	270	256	94.8%	2018年5月1日
工学院	情報	情報デザイン	東京都新宿区	70	66	94.3%	320	358	111.9%	2018年5月1日
芝浦工業	工	情報通信工	東京都江東区	105	107	101.9%	390	424	108.7%	2018年5月1日
芝浦工業	工	情報工	東京都江東区	115	118	102.6%	430	465	108.1%	2018年5月1日
芝浦工業	デザイン工	デザイン	東京都港区	160	167	104.4%	600	663	110.5%	2018年5月1日
上智	理工	情報理工	東京都千代田区	130	131	100.8%	520	583	112.1%	2018年5月1日
成蹊	理工	情報科学	東京都武蔵野市	134	137	102.2%	524	582	111.1%	2018年5月1日
創価	理工	情報システム工	東京都八王子市	80	82	102.5%	320	356	111.3%	2018年5月1日
拓殖	工	情報工	東京都八王子市	80	84	105.0%	320	333	104.1%	2018年5月1日
玉川	工	情報通信工	東京都町田市	60	73	121.7%	120	134	111.7%	2018年5月1日
中央	理工	電気電子情報通信工	東京都文京区	135	142	105.2%	520	556	106.9%	2018年5月1日
中央	理工	情報工	東京都文京区	100	117	117.0%	380	411	108.2%	2018年5月1日
津田塾	学芸	情報科学	東京都小平市	45	56	124.4%	180	230	127.8%	2018年5月1日
東海	情報通信	情報メディア	東京都品川区	80	78	97.5%	320	340	106.3%	2018年5月1日
東海	情報通信	組み込みソフトウェア工	東京都品川区	80	97	121.3%	320	359	112.2%	2018年5月1日
東海	情報通信	通信ネットワーク工	東京都品川区	80	86	107.5%	320	339	105.9%	2018年5月1日
東京工科	コンピュータサイエンス	コンピュータサイエンス	東京都八王子市	290	303	104.5%	1,258	1,439	114.4%	2018年度
東京電機	システムデザイン工	情報システムデザイン工	東京都足立区	130	144	110.8%	260	302	116.2%	2018年5月1日
東京電機	未来	ロボット・メカトロニクス	東京都足立区	110	123	111.8%	470	526	111.9%	2018年5月1日
東京電機	工	情報通信工	東京都足立区	110	125	113.6%	440	528	120.0%	2018年5月1日
東京都市	知識工	情報科学	東京都世田谷区	100	132	132.0%	390	454	116.4%	2018年5月1日
東京都市	知識工	情報通信	東京都世田谷区	60	69	115.0%	240	281	117.1%	2018年5月1日
東京理科	工	情報工	東京都葛飾区	110	86	78.2%	290	不明	不明	2018年5月1日
東洋	情報連携	情報連携	東京都北区	400	394	98.5%	800	807	100.9%	2018年5月1日
日本	文理	情報科学	東京都世田谷区	80	86	107.5%	290	315	108.6%	2018年5月1日
法政	理工	応用情報工	東京都小金井市	110	110	100.0%	440	461	104.8%	2018年5月1日
法政	情報	コンピュータ	東京都小金井市	78	82	105.1%	312	324	103.8%	2018年5月1日
明星	情報	情報	東京都日野市	140	151	107.9%	560	638	113.9%	2018年5月1日
早稲田	先進理工	電気・情報生命工	東京都新宿区	145	142	97.9%	580	不明	不明	2018年5月1日
合計				3,407	3,579	105.0%	12,184	12,464	102.3%	

出典：各大学の情報公開より

【資料⑥】東京国際工科専門職大学工科学部デジタルエンタテインメント学科・競合校の収容定員充足率

大学	学部	学科	所在地	入学状況			在籍状況			データ年月
				入学定員	入学者	充足率	収容定員	在籍者	充足率	
城西国際	メディア	メディア情報	千葉県東金市・東京都千代田区	300	309	103.0%	1,200	1,391	115.9%	2018年5月1日
桜美林	芸術文化		東京都町田市	400	399	99.8%	1,150	1,204	104.7%	2018年5月1日
拓殖	工	デザイン	東京都八王子市	80	81	101.3%	320	348	108.8%	2018年5月1日
玉川	芸術	メディア・デザイン	東京都町田市	90	111	123.3%	360	392	108.9%	2018年5月1日
多摩美術	美術	情報デザイン	東京都八王子市	122	140	114.8%	488	564	115.6%	2018年5月1日
デジタルハリウッド	デジタルコンテンツ		東京都千代田区	255	324	127.1%	1,000	1,148	114.8%	2018年4月1日
東京工科	メディア	メディア	東京都八王子市	290	298	102.8%	1,255	1,367	108.9%	2018年度
東京工科	デザイン	デザイン	東京都八王子市	200	207	103.5%	800	855	106.9%	2018年度
東京工芸	芸術	全学科(※1)	東京都中野区	585	752	128.5%	2,340	2,734	116.8%	2018年4月1日
東京造形	造形	デザイン	東京都八王子市	285	350	122.8%	1,168	1,402	120.0%	2018年5月1日
東京電機	未来	情報メディア	東京都足立区	110	126	114.5%	470	537	114.3%	2018年5月1日
文化学園	造形	デザイン・造形	東京都渋谷区	120	131	109.2%	525	414	78.9%	2018年5月1日
法政	情報科学	デジタルメディア	東京都小金井市	78	74	94.9%	312	313	100.3%	2018年5月1日
明治	総合数理	先端メディアサイエンス	東京都中野区	110	111	100.9%	420	443	105.5%	2018年5月1日
明星	デザイン	デザイン	東京都日野市	120	125	104.2%	480	502	104.6%	2018年5月1日
和光	表現学部	芸術	東京都町田市	80	80	100.0%	320	287	89.7%	2018年5月1日
合計				3,225	3,618	112.2%	12,608	13,901	110.3%	

※1:写真/映像/デザイン/インタラクティブメディア/アニメーション/ゲーム/マンガ全ての学科の合計

出典:各大学の情報公開より

【資料⑦】18歳人口の将来推計

		H30 2018	H31 2019	H32 2020	H33 2021	H34 2022	H35 2023
全国	人数	1,174,801	1,167,264	1,138,252	1,117,821	1,093,733	1,063,487
	割合	100.00	99.36	96.89	95.15	93.10	90.52

南関東	人数	306,595	303,812	300,812	297,703	292,454	285,268
	割合	100.00	99.09	98.11	97.10	95.39	93.04
埼玉	人数	65,474	65,634	64,459	63,409	62,314	61,729
	割合	100.00	100.24	98.45	96.85	95.17	94.28
千葉	人数	55,425	55,220	54,754	53,661	53,085	52,319
	割合	100.00	99.63	98.79	96.82	95.78	94.40
東京	人数	105,727	104,017	103,402	103,099	101,271	95,621
	割合	100.00	98.38	97.80	97.51	95.79	90.44
神奈川	人数	79,969	78,767	78,197	77,534	75,784	75,599
	割合	100.00	98.50	97.78	96.96	94.77	94.54

		H36 2024	H37 2025	H38 2026	H39 2027	H40 2028	増加率 (H30→ H40)
全国	人数	1,090,217	1,091,937	1,083,658	1,067,881	1,066,235	90.76%
	割合	92.80	92.95	92.24	90.90	90.76	

南関東	人数	294,226	296,534	295,171	293,761	293,449	95.71%
	割合	95.97	96.72	96.27	95.81	95.71	
埼玉	人数	63,382	63,178	62,348	62,024	61,458	93.87%
	割合	96.80	96.49	95.23	94.73	93.87	
千葉	人数	53,660	53,619	53,270	52,200	51,795	93.45%
	割合	96.82	96.74	96.11	94.18	93.45	
東京	人数	99,444	101,440	101,931	102,954	103,400	97.80%
	割合	94.06	95.95	96.41	97.38	97.80	
神奈川	人数	77,740	78,297	77,622	76,583	76,796	96.03%
	割合	97.21	97.91	97.07	95.77	96.03	

出典：文部科学省 学校基本調査より

出典：リクルート総研 18歳人口推移、大学・短大・専門学校進学率、地元残留率の動向 2017より

【資料⑧】大学・短大・専門学校への進学率の推移

地域	項目	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
全国	大学進学率	44.1	46.0	47.3	47.9	47.7	47.7
	短大進学率	6.7	6.4	6.2	6.0	5.8	5.8
	専門学校進学率	16.8	15.3	14.7	15.9	16.2	16.8
	項目	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年		
	大学進学率	47.4	48.1	48.9	49.3		
	短大進学率	5.4	5.3	5.2	5.0		
	専門学校進学率	17.0	17.0	16.7	16.3		

地域	項目	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
南関東	大学進学率	50.9	53.7	55.3	56.1	56.0	56.3
	短大進学率	5.6	5.4	5.1	4.7	4.6	4.3
	専門学校進学率	15.6	13.8	12.8	13.3	14.0	15.0
	項目	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年		
	大学進学率	56.0	56.7	57.7	57.8		
	短大進学率	4.0	3.9	3.8	3.6		
	専門学校進学率	15.6	15.7	15.3	15.1		

※南関東：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

出典：文部科学省 学校基本調査より

出典：リクルート総研 18歳人口推移、大学・短大・専門学校進学率、地元残留率の動向 2017より

【資料⑨】

東京国際工科専門職大学（仮称）
設置構想に係るニーズアセスメント調査
ご報告書

【入学意向に関する高校生アンケート調査】

平成 30 年 10 月

株式会社高等教育総合研究所

目次

開設予定の新たな高等教育機関「専門職大学」に関するアンケートの結果

1	調査の概要	1
2	全質問項目の集計結果	2
3	入学意欲の分析	6

添付資料（実施したアンケート用紙）

開設予定の新たな高等教育機関「専門職大学」に関するアンケート用紙

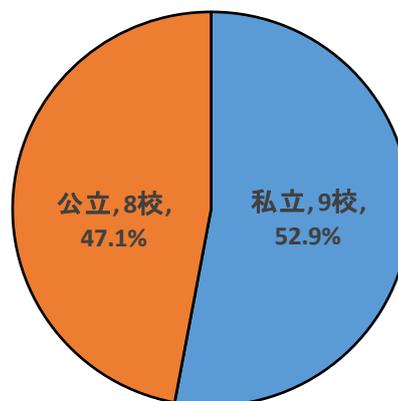
1 調査の概要

- ◆調査の目的：本調査は、学校法人日本教育財団が平成32年4月に設置を構想中である「東京国際工科専門職大学（仮称）」の学生確保の見通しについて、アンケートを用いて測ることを目的とする。
- ◆調査期間：平成30年9～10月
- ◆調査対象：平成32年度の大学入試を受験する可能性が最も高い、平成30年度の高校2年生をアンケートの対象とした。
- ◆調査方法：「東京国際工科専門職大学（仮称）」が所在する東京都新宿区への進学・通学が見込まれる高等学校や日本語学校36校にアンケート用紙を送付。各高校の教員が監督のもと、アンケートを実施した。なお、送付した36校のうち、17校より回答を得た。
- ◆調査内容：アンケート項目は全8問で、居住地を除き、全て選択肢式とした。主な質問内容は、以下の通り。
 - 『回答者の基本情報（性別・居住地）について』
 - 『回答者の高校卒業後の希望進路について』
 - 『「東京国際工科専門職大学（仮称）」への受験・入学意欲について』
- ◆有効件数：3,364件（回収件数 3,393件 / 有効件数率 99.1%）
- ◆実施高校：本アンケートに協力いただいた17校の詳細は以下の通り。

1. 所在地別の実施高校数

所在地	公立	私立	合計
青森県	1校		1校
宮城県	1校		1校
茨城県	1校	2校	3校
栃木県		1校	1校
群馬県		1校	1校
埼玉県	1校		1校
東京都		3校	3校
岐阜県	2校		2校
静岡県	1校		1校
三重県	1校		1校
大阪府		1校	1校
兵庫県		1校	1校
合計	8校	9校	17校
割合	47.1%	52.9%	100.0%

2. 設置者別の実施高校数



2 全質問項目の集計結果

※「構成比」(%) はいずれも、小数第二位を四捨五入。よって、合計は必ずしも 100.0% と一致しない。

2～5 ページは、アンケートで回答を得た 3,364 人の回答結果に基づく全質問項目の集計結果である。

Q1 あなたの性別、居住の都道府県、学校(学年)について教えてください

性別

番号	選択項目	回答数	構成比
	男性	2,220	66.0%
	女性	1,144	34.0%
	計	3,364	100.0%

居住地

番号	選択項目	回答数	構成比
	青森県	61	1.8%
	宮城県	250	7.4%
	茨城県	304	9.0%
	栃木県	441	13.1%
	群馬県	486	14.4%
	埼玉県	253	7.5%
	東京都	544	16.2%
	岐阜県	301	8.9%
	静岡県	399	11.9%
	三重県	72	2.1%
	大阪府	55	1.6%
	兵庫県	198	5.9%
	計	3,364	100.0%

学校(学年)

番号	選択項目	回答数	構成比
1	高校(2年生)	3,292	97.9%
2	日本語学校・その他	72	2.1%
	計	3,364	100.0%

Q2 2019年度から国の施策により、大学制度の中で専門職業人を養成する新しい高等教育機関として「専門職大学」と「専門職短期大学」が、進路の選択肢に加わることを知っていましたか
(1つに○)

番号	選択項目	回答数	構成比
1	知っていた	596	17.7%
2	知らなかった	2,731	81.2%
	無回答	37	1.1%
	計	3,364	100.0%

Q3 「専門職大学」には右記のような特色があります。興味・関心がある項目はどれですか
(いくつでも○)

※ 複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 構成比は、回答者 3,364 人のうち、各項目を挙げた者の割合。

番号	選択項目	回答数	構成比
1	大学制度の中でも、今までにない新しい高等教育機関であること	607	18.0%
2	自分の好きな分野を学び、学んだ分野での就職を目指せること	2,299	68.3%
3	実習・演習の科目が多く、目指す職種の実践的な能力を身につけられること	1,242	36.9%
4	目指す職種の実務経験を持つ、多くの実務家教員から学べること	635	18.9%
5	実践力と同時に、そのための理論や関連分野の知識も学べること	437	13.0%
6	大学卒業者として文部科学大臣が定める学位を授与されること	473	14.1%
	無回答	105	3.1%

Q4 高校卒業後の進路として現段階で検討しているのはどれですか(1つに○)

番号	選択項目	回答数	構成比
1	大学／専門職大学へ進学	1,367	40.6%
2	短期大学／専門職短期大学へ進学	118	3.5%
3	専門学校へ進学	373	11.1%
4	就職・アルバイト	1,006	29.9%
5	まだ決まっていない(検討中である)	392	11.7%
6	その他	37	1.1%
	無回答	71	2.1%
	計	3,364	100.0%

Q5 「東京国際工科専門職大学(仮称)」には右記のような特長があります。興味・関心がある項目はどれですか(いくつでも○)

※ 複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 構成比は、回答者 3,364 人のうち、各項目を挙げた者の割合。

番号	選択項目	回答数	構成比
1	学べる学科コース、目指せる資格が多彩であること	1,935	57.5%
2	就職に役に立つ高い実践力と知識・教養が同時に身につくこと	1,212	36.0%
3	キャンパスが新宿駅前で通学に便利であること	593	17.6%
4	学費が妥当であること	516	15.3%
5	母体となる法人が 50 年以上の教育と就職の実績を築いていること	163	4.8%
6	海外と連携して国際的な実践力を育むカリキュラムが豊富であること	504	15.0%
	無回答	156	4.6%

Q6 あなたは「東京国際工科専門職大学(仮称)」を受験したいと思いますか(1つに○)

番号	選択項目	回答数	構成比
1	受験したい	293	8.7%
2	受験しない	3,024	89.9%
	無回答	47	1.4%
	計	3,364	100.0%

Q6で、「受験したい」を選択した 293 人が回答対象である。

「受験したい」と回答した方は、設置を予定する学科のうち受験したい学科を1つ選択してください(1つに○)

番号	選択項目	回答数	構成比
1	情報工学科	167	57.0%
2	デジタルエンタテインメント学科	124	42.3%
	無回答	2	0.7%
	計	293	100.0%

以下のQ7は、Q6で「受験したい」を選択した 293 人が回答対象である。

Q7 Q6で選択した学科について、受験し合格した場合、入学したいと思いますか(1つに○)

番号	選択項目	回答数	構成比
1	入学したい	171	58.4%
2	併願先の結果によっては入学したい	113	38.6%
	無回答	9	3.1%
	計	293	100.0%

以下のQ8は、Q6で「受験しない」を選択した 3,024 人が回答対象である。

Q8 Q6で「受験しない」と回答した方は、その理由を選んでください(いくつでも○)

※ 複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 構成比は、回答者 3,024 人のうち、各項目を挙げた者の割合。

番号	選択項目	回答数	構成比
1	希望する分野の学部・学科・コースがないから	1,233	40.8%
2	他の学校への進学を希望しているから	923	30.5%
3	これまでの大学との違いが分からないから	184	6.1%
4	もっと詳しく知ったうえで検討したいから	636	21.0%
5	その他	473	15.6%
	無回答	49	1.6%

3 入学意欲の分析

本調査は「東京国際工科専門職大学（仮称）」が所在する東京都新宿区への進学・入学が見込まれる高校に在籍している高校2年生を対象にアンケートを実施し、3,364人より回答を得た。

3,364人のうち、66.0%（2,220人）が男性、34.0%（1,144人）が女性となっている。居住地は16.2%にあたる544人が回答した「東京」を始め、「茨城県」の304人（11.2%）、「栃木県」の441人（16.2%）、「群馬県」の486人（14.4%）、「埼玉県」の253人（7.5%）など、6割が関東圏からの回答となっている。また、その他には「宮城県」や「岐阜県」、「静岡県」などの居住者も1割程度含まれている。なお、本調査は日本語学校に在籍する生徒にも実施しており、3,364人のうち、2.1%にあたる72人がそれに該当する。

回答者3,364人に対して進路の選択肢に専門職大学と専門職短期大学が加わることにについて知っているか否かを質問したところ、グラフ1が示す通り、「知っていた」に596人（17.7%）、「知らなかった」に2,731人（81.2%）が回答した。

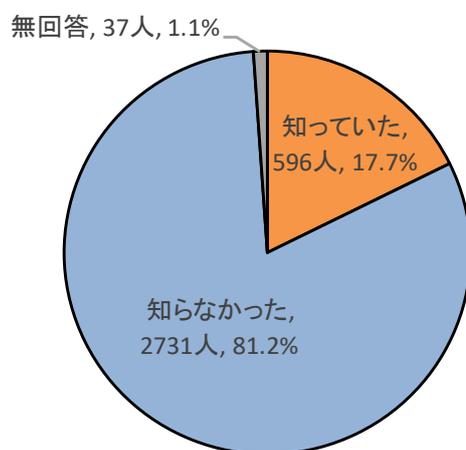
Q6にて「東京国際工科専門職大学（仮称）」への受験意欲を質問しており、グラフ2が示す通り、「受験したい」に8.7%にあたる293人が回答し、受験意欲を示した。なお、「受験したい」と回答した293人においては、受験を希望する学科を選択してもらっており、167人が「情報工学科」、124人が「デジタルエンタテインメント学科」を選択した（無回答が2人）。

「東京国際工科専門職大学（仮称）」に受験意欲を示した293人には、Q7にて合格した場合の入学意欲について質問したところ、58.4%にあたる171人が「入学したい」と回答し、入学意欲を示した。なお、学科別の入学意欲については、表3が示す通りで、「情報工学科」には「入学したい」に103人、「併願先の結果によっては入学したい」に60人が回答している。「デジタルエンタテインメント学科」には「入学したい」に68人、「併願先の結果によっては入学したい」に52人が回答しており、各学科において一定の入学意欲を示す回答を得られた。

また、「東京国際工科専門職大学（仮称）」に入学意欲を示した171人と居住地の回答をクロス集計したところ、表4が示す通り、入学意欲を示した171人のうち、関東圏（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都）に居住する高校生等が120人であり、通学が可能な地域に居住する高校生等より、入学意欲を示す回答が一定数得られた。また、青森県で3人、宮城県で6人、岐阜県で8人、静岡県で13人、三重県で2人、大阪府で3人、兵庫県で16人と、通学圏外の高校生からも入学意欲を示す回答が多数得られた。

「東京国際工科専門職大学（仮称）」の各学科の入学定員と「入学したい」の回答数をまとめた以下の表3の通り、本調査にて入学意欲を示す回答が一定数得られた。

グラフ1 「専門職大学」・「専門職短期大学」の認知（Q2の結果より）



グラフ2 「東京国際工科専門職大学（仮称）」への受験意欲（Q6の結果より）

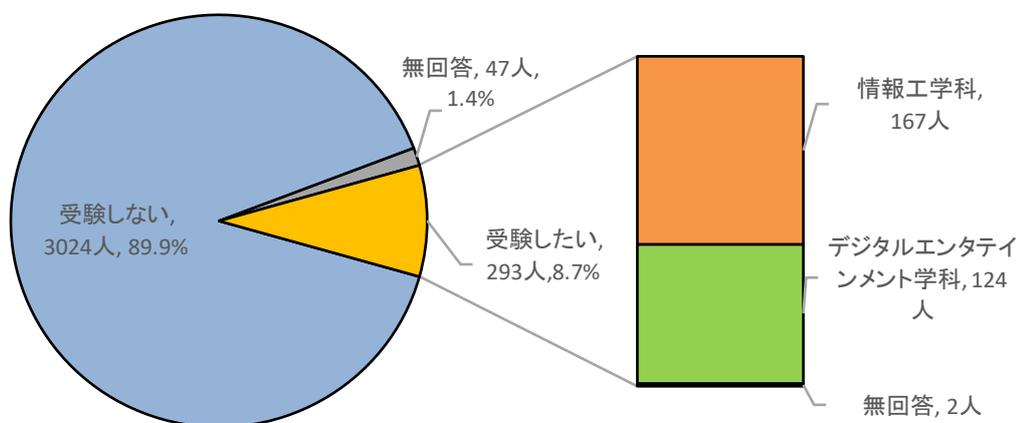


表3 学科別・「東京国際工科専門職大学（仮称）」への入学意欲（Q7×Q6結果より）

選択項目	入学したい	併願先の結果によっては入学したい	無回答
情報工学科	103人	60人	4人
デジタルエンタテインメント学科	68人	52人	4人
無回答	0人	1人	1人
合計	171人	113人	9人

表4 居住地別・「東京国際工科専門職大学（仮称）」への入学意欲（Q7×Q1結果より）

選択項目	入学したい	併願先の結果によっては入学したい
青森県	3人	7人
宮城県	6人	6人
茨城県	26人	12人
栃木県	31人	15人
群馬県	19人	11人
埼玉県	12人	5人
東京都	32人	17人
岐阜県	8人	8人
静岡県	13人	8人
三重県	2人	1人
大阪府	3人	3人
兵庫県	16人	20人
合計	171人	113人

以上の結果より、学校法人日本教育財団が平成32年4月に構想中である「東京国際工科専門職大学（仮称）」の入学者確保の見通しは、調査対象とした高校生より、一定数の入学意欲を示す回答を得たため、高校生の入学の可能性は現実的に可能であると考えられる。

添付資料

(開設予定の新たな高等教育機関「専門職大学」に関するアンケート用紙)

開設予定の新たな高等教育機関「専門職大学」に関するアンケート

このアンケート調査は、2020年4月に学校法人 日本教育財団（モード学園グループ）が開設を予定する新しい教育機関の設置計画の基礎資料にするため、皆さんの進学の意向等についてお聞きするものです。このアンケート結果は統計資料としてのみ用い、目的以外に利用することはありません。ご協力をお願いいたします。



2020年4月開学
 設置構想中
東京国際工科専門職大学 (仮称)

工科学部
 情報工学科/デジタルエンタテインメント学科

- 開設時期 : 2020年4月(予定)
- 開設者 : 学校法人 日本教育財団 (モード学園グループ)
- 学部所在地 : 総合校舎コクーンタワー
新宿(西口)駅前 徒歩3分/東京都新宿区西新宿1-7-3
- 修業年限 : 4年(入学前の最終学歴・履修単位により編入学制度あり)
- 取得学位 : 学士(専門職)
- 入学定員 : 工科学部
情報工学科 120名
デジタルエンタテインメント学科 80名

※東京国際工科専門職大学(仮称)は2020年4月の開学を目指して設置準備を進めており、本概要は一部変更になる場合があります。

Q1

あなたの性別、居住の都道府県、学校(学年)について教えてください

性別	男性 / 女性	居住地
学校(学年)	1. 高校(2年生) 2. 日本語学校・その他	都・道・府・県

Q2

(1つに○)

2019年度から国の施策により、大学制度の中で専門職人を養成する新しい高等教育機関として「専門職大学」と「専門職短期大学」が、進路の選択肢に加わることを知っていましたか

1. 知っていた
2. 知らなかった

Q3

(いくつでも○)

「専門職大学」には右記のような特色があります。興味・関心がある項目はどれですか

1. 大学制度の中でも、今までにない新しい高等教育機関であること
2. 自分の好きな分野を学び、学んだ分野での就職を目指すこと
3. 実習・演習の科目が多く、目指す職種の実践的な能力を身につけられること
4. 目指す職種の実務経験を持つ、多くの実務家教員から学べること
5. 実践力と同時に、そのための理論や関連分野の知識も学べること
6. 大学卒業者として文部科学大臣が定める学位を授与されること

Q4

(1つに○)

高校卒業後の進路として現段階で検討しているのはどれですか

1. 大学/専門職大学へ進学
2. 短期大学/専門職短期大学へ進学
3. 専門学校へ進学
4. 就職・アルバイト
5. まだ決まっていない(検討中である)
6. その他

中面に続きます▶

学校法人 日本教育財団（モード学園グループ）では、新しい高等教育機関「専門職大学」の開学を計画中です。下記、概要を確認のうえ、Q5～Q8の質問に回答ください。

概要

2020年4月開学

設置構想中

東京国際工科専門職大学 （仮称）

工科学部

情報工学科 / デジタルエンタテインメント学科

「専門職大学」とは、大学制度の中で質の高い専門職業人を育てるため、国が導入する新しい高等教育機関です。ICT・デジタルコンテンツ業界の企業・団体と連携した充実の実習教育と、広く深い知識・教養の両立で、専門分野をリードする高い実践力を養成。さらに国際的な視野も備え、変化する社会のニーズに即応する力や、新たな価値を生み出す力も育みます。

■ 東京国際工科専門職大学（仮称）の特長

学習方法

- 高い実践力を養うため、卒業単位の3～4割以上に実習等の科目を導入、企業と連携した実習を600時間以上、さらに専任教員の4割以上は専門職の実務経験を備えた「実務家教員」です。
- 社会の最新ニーズを実習・実務教育へ的確に反映するため、企業・業界団体等の関係機関とも連携してカリキュラムを編成・実施します。
- 大学が担う理論教育と専門学校が担う実践教育の相互の強みを活かした、新たな高等教育機関である本校は、職業・社会における「実践の理論」を重視した研究を行います。
- 本法人が50年以上の教育で培ってきた独自の「創造力教育」や、国際化に対応するカリキュラムも融合。時代の変化に即応できる力や、新たな価値を生み出す力、自らを発展させる力も養います。

学費

- 入学から卒業までの費用総額（入学金、学費の合計）

情報工学科	4年間計	6,420,000円	<small>※上記の他に教科書代、および海外実習希望者は別途費用が必要です。</small>
デジタルエンタテインメント学科	4年間計	6,580,000円	<small>※上記の他に教科書代、および海外実習希望者は別途費用が必要です。</small>

工科学部



養成する人材・身につく能力

工科学部

■ 情報工学科

AI・IoTシステム・ロボットなど最先端のICT技術を身につけ、製品・サービスに的確に実装できる、高度な実践力を備えた人材を養成します。変化する社会のニーズにもICTの専門職として対応できる応用力、さらに企画・開発チームの一員として他職種とも連携し、世界市場にも通用する製品・サービスの価値を創造できる力も身につけます。

卒業後の進路 IT企業・ICT開発企業・情報セキュリティ企業、家電・産業機器メーカーほか

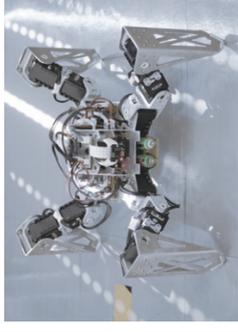
■ デジタルエンタテインメント学科

いまや日本を代表する輸出産業の一つに成長したゲーム・CG・アニメ。高度な開発・制作技術を身につけ、世界市場を見据えた作品を創造できる実践力を備えた人材を養成します。深い教養と斬新な表現手法に加え、進化を続ける最新のデジタル技術を常にキャッチアップする力で、コンテンツのグローバルな価値を高められるプロフェッショナルを育みます。

卒業後の進路 ゲーム開発企業、映像・アニメーション制作会社、コンテンツ企画・開発企業ほか

目指せる資格

- ITパスポート試験 ● 情報セキュリティマネジメント試験 ● 基本情報技術者試験
- 応用情報技術者試験 ● ITストラテジスト試験 ● システムアーキテクト試験
- プロジェクトマネージャ試験 ● ネットワークスペシャリスト試験
- データベーススペシャリスト試験 ● エンベデッドシステムスペシャリスト試験
- ITサービスマネージャ試験 ● システム監査技術者試験 ● 情報処理安全確保支援士試験
- CGクリエイター検定 ● CGエンジニア検定 ● マルチメディア検定 ● 色彩検定 ほか



※東京国際工科専門職大学（仮称）は2020年4月の開学を目指して設置準備を進めており、本概要は一部変更になる場合があります。

Q5 （いくつでも○）

「東京国際工科専門職大学（仮称）」には右記のような特長があります。興味・関心がある項目はどれですか

1. 学べる学科コース、目指せる資格が多彩であること
2. 就職に役立つ高い実践力と知識・教養が同時に身につくこと
3. キャンパスが新宿駅前で通学に便利であること
4. 学費が妥当であること
5. 母体となる法人が50年以上の教育と就職の実績を築いていること
6. 海外と連携して国際的な実践力を育むカリキュラムが豊富であること

Q6 （1つに○）

あなたは「東京国際工科専門職大学（仮称）」を受験したいと思いますか

「受験したい」と回答した方は、設置を予定する学科のうち受験したい学科を1つ選択してください

1. 受験したい
2. 受験しない（→Q8へ進む）

1. 情報工学科
2. デジタルエンタテインメント学科



Q7 （1つに○）

Q6で選択した学科について、受験し合格した場合、入学したいと思いますか

1. 入学したい
2. 併願先の結果によっては入学したい

Q8 （いくつでも○）

Q6で「受験しない」と回答した方は、その理由を選んでください

1. 希望する分野の学部・学科・コースがないから
2. 他の学校への進学を希望しているから
3. これまでの大学との違いが分からないから
4. もっと詳しく知つたうえで検討したいから
5. その他（ ）

ご協力ありがとうございました。

【資料⑩】

東京国際工科専門職大学（仮称）
設置構想に係るニーズアセスメント調査
ご報告書

【入学意向に関する WEB アンケート調査】

平成 30 年 10 月

株式会社高等教育総合研究所

目次

開設予定の新たな高等教育機関「専門職大学」に関するアンケートの結果

1	調査の概要	1
2	全質問項目の集計結果	2
3	入学意欲の分析	7

添付資料（実施したアンケート）

WEB アンケートの質問画面

1 調査の概要

◆調査の目的：本調査は、学校法人日本教育財団が平成32年4月に設置を構想中である「東京国際工科専門職大学（仮称）」の学生確保の見通しについて、インターネットによるアンケートを用いて測ることを目的とする。

◆調査期間：平成30年10月

◆調査対象：東日本および九州在住の社会人および学生を対象に、インターネット調査会社（株式会社クロス・マーケティング）協力のもと、アンケートを実施。調査対象者の選定条件は以下の通り。

調査会社に登録するモニターのうち、

- ・年齢（18歳から49歳）
- ・最終学歴（高校卒業以上）
- ・受験および入学が見込める居住地の方に限定し、回答を求めた。対象の居住地は以下の通り。

居住地
北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

◆調査方法：インターネットを利用したアンケートで、回答者はパソコンおよびタブレットを使用して回答。

◆調査内容：アンケート項目は最大9問で、1問が入力式、8問が選択肢式とした。主な質問内容は、以下の通り。

『回答者の基本情報（性別・居住地・職業）について』

『専門職大学の特色への興味・関心について』

『「東京国際工科専門職大学（仮称）」への受験・入学意欲について』

◆調査件数：3,973件

2 全質問項目の集計結果

※「構成比」(%) はいずれも、小数第二位を四捨五入。よって、合計は必ずしも 100.0% と一致しない。

2～6 ページは、アンケートで回答を得た 3,973 人の回答結果に基づく全質問項目の集計結果である。

SC1 あなたの性別をお答えください。(1つを選択)

番号	選択項目	回答数	構成比
1	男性	2,103	52.9%
2	女性	1,870	47.1%
	計	3,973	100.0%

SC2 あなたの年齢をお答えください。(1つを選択)

番号	選択項目	回答数	年齢
	平均値		40.25
	最小値		18.00
	最大値		49.00
	計	3,973	

※詳細な年齢区分は以下の通り。

番号	選択項目	回答数	年齢
	18-20 歳	33	0.8%
	21-25 歳	146	3.7%
	26-30 歳	289	7.3%
	31-35 歳	506	12.7%
	36-40 歳	718	18.1%
	41-45 歳	1,140	28.7%
	46-49 歳	1,141	28.7%
	計	3,973	100.0%

SC3 あなたの職業をお答えください。(1つを選択)

番号	選択項目	回答数	構成比
1	会社勤務(一般社員)	1,384	34.8%
2	会社勤務(管理職)	222	5.6%
3	会社勤務(経営者・役員)	55	1.4%
4	公務員・教職員・非営利団体職員	202	5.1%
5	派遣社員・契約社員	231	5.8%
6	自営業(商工サービス)	166	4.2%
7	SOHO	43	1.1%
8	農林漁業	18	0.5%
9	専門職(弁護士・税理士等・医療関連)	96	2.4%
10	パート・アルバイト	567	14.3%
11	専業主婦	498	12.5%
12	学生	71	1.8%
13	無職	304	7.7%
14	その他の職業	116	2.9%
	計	3,973	100.0%

SC4 あなたの最終学歴をお答えください。(1つを選択)

番号	選択項目	回答数	構成比
1	中学卒	0	0.0%
2	高校卒	1,065	26.8%
3	専門学校卒	596	15.0%
4	短大卒	320	8.1%
5	高専卒	56	1.4%
6	大学卒	1,636	41.2%
7	大学院卒	241	6.1%
8	上記以外	59	1.5%
	計	3,973	100.0%

SC5 あなたのお住まいをお答えください。(1つを選択)

番号	選択項目	回答数	構成比
	北海道	253	6.4%
	青森県	64	1.6%
	岩手県	38	1.0%
	宮城県	116	2.9%
	秋田県	47	1.2%
	山形県	39	1.0%
	福島県	54	1.4%
	茨城県	130	3.3%
	栃木県	81	2.0%
	群馬県	103	2.6%
	埼玉県	440	11.1%
	千葉県	399	10.0%
	東京都	1,142	28.7%
	神奈川県	603	15.2%
	新潟県	84	2.1%
	山梨県	27	0.7%
	福岡県	166	4.2%
	佐賀県	15	0.4%
	長崎県	24	0.6%
	熊本県	29	0.7%
	大分県	25	0.6%
	宮崎県	17	0.4%
	鹿児島県	28	0.7%
	沖縄県	49	1.2%
	計	3,973	100.0%

SC6 2019年度から国の施策により、大学制度の中で専門職業人を養成する新しい高等教育機関として「専門職大学」と「専門職短期大学」が創設されます。「専門職大学」には下記の特徴がありますが、興味・関心がある項目はどれですか？あてはまるもの全て選んでください。（複数選択）

※ 複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 構成比は、回答者 3,973 人のうち、各項目を挙げた者の割合。

番号	選択項目	回答数	構成比
1	大学制度の中でも、今までにない新しい高等教育機関であること	1,042	26.2%
2	自分の好きな分野を学び、学んだ分野での就職を目指せること	1,764	44.4%
3	実習・演習の科目が多く、目指す職種の実践的な能力を身につけられること	1,324	33.3%
4	目指す職種の実務経験を持つ、多くの実務家教員から学べること	992	25.0%
5	実践力と同時に、そのための理論や関連分野の知識も学べること	851	21.4%
6	大学卒業者として文部科学大臣が定める学位を授与されること	1,349	34.0%

SC7 あなたは「東京国際工科専門職大学(仮称)」を受験したいと思いますか。(1つを選択)

番号	選択項目	回答数	構成比
1	受験したい	490	12.3%
2	受験しない	3,483	87.7%
	計	3,973	100.0%

SC7で、「受験したい」を選択した 490 人が回答対象である。

SC8 「東京国際工科専門職大学(仮称)」では、2つの学科を設置予定です。あなたが入学したい学科をお答えください。(1つを選択)

番号	選択項目	回答数	構成比
1	情報工学科	213	43.5%
2	デジタルエンタテインメント学科	191	39.0%
3	併願先の結果等によっては入学したい	86	17.6%
	計	490	100.0%

Q1は、SC8で入学したい学科を選択した方のうち、320人(先着順)に限定して質問した。

Q1 「東京国際工科専門職大学(仮称)」の特長の中で、興味・関心がある項目はどれですか。あてはまるもの全て選んでください。(複数選択)

※ 複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 構成比は、回答者320人のうち、各項目を挙げた者の割合。

番号	選択項目	回答数	構成比
1	学べる学科コース、目指せる資格が多彩であること	202	63.1%
2	就職に役立つ高い実践力と知識・教養が同時に身につくこと	156	48.8%
3	キャンパスが新宿駅前で通学に便利であること	117	36.6%
4	学費が妥当であること	87	27.2%
5	母体となる法人が50年以上の教育と就職の実績を築いていること	63	19.7%
6	海外と連携して国際的な実践力を育むカリキュラムが豊富であること	59	18.4%

3 入学意欲の分析

本調査はインターネットを利用し、東日本および九州在住の18歳から49歳の社会人および学生を対象にアンケートを実施し、3,973人による回答結果となっている。概要の通り、東京都新宿区に所在する「東京国際工科専門職大学（仮称）」への受験および入学が見込める居住地の方に限定して質問を行っている。

対象となる3,973人に、「東京国際工科専門職大学（仮称）」への受験意欲について質問したところ、グラフ1が示す通り、12.3%にあたる490人が「受験したい」と回答した。受験意欲を示した490人による性別、年齢層、職業はグラフ・表2～4の通りである。特に、年齢層については回答率（受験意欲を示した回答者／アンケート全回答者）を算出しているが、「21-25歳」は回答者146人のうち、17.1%に当たる25人が受験意欲を示しており、もっとも回答率が高かった。他の年齢層においても概ね10%以上の受験意欲が示している。

「東京国際工科専門職大学（仮称）」では2つの学科の設置を構想しており、受験意欲を示した490人には構想中の2つの学科いずれかへの入学意欲を質問した。その結果をまとめたものが以下の表である。

学科	入学定員	「入学したい」の回答
情報工学科	120人	213人
デジタルエンタテインメント学科	80人	191人

この通り、「東京国際工科専門職大学（仮称）」が構想中の各学科に対して、入学定員を上回る、入学意欲を示す回答が得られた。

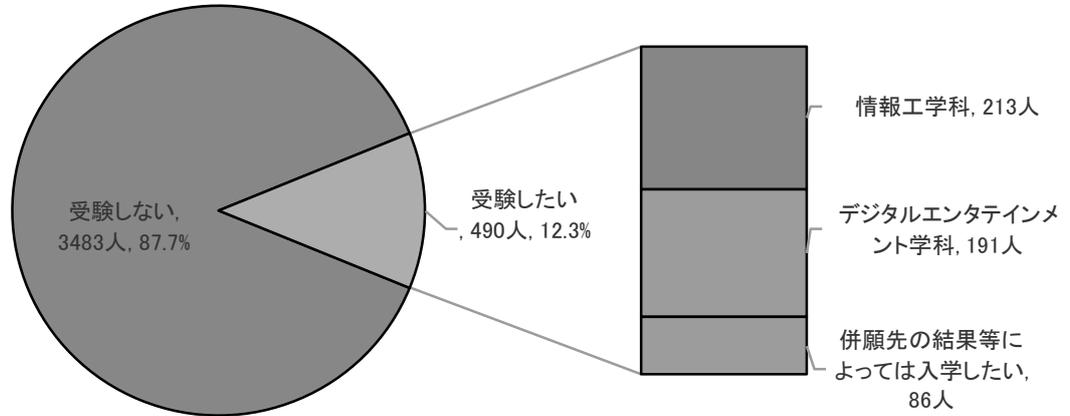
さらに、各学科への入学意欲と居住地についてクロス集計を行った結果、以下の表の通りで、「東京国際工科専門職大学（仮称）」への通学がより現実的な南関東地域（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）の居住者に限定しても、各学科に対して、入学定員を上回る、入学意欲を示す回答が得られた。

都道府県	情報工学科	デジタルエンタテインメント 学科	併願時の結果等によって は入学したい
北海道	12人	10人	5人
青森県	3人	5人	2人
岩手県	3人	0人	0人
宮城県	10人	4人	2人
秋田県	2人	1人	1人
山形県	1人	3人	1人
福島県	2人	5人	1人
茨城県	5人	7人	3人
栃木県	6人	3人	1人
群馬県	5人	5人	1人
埼玉県	19人	13人	12人
千葉県	23人	15人	6人
東京都	70人	62人	24人
神奈川県	26人	39人	15人
新潟県	6人	0人	2人
山梨県	2人	1人	0人
福岡県	9人	11人	7人
佐賀県	0人	1人	0人
長崎県	2人	2人	0人
熊本県	1人	1人	1人
大分県	0人	2人	1人
宮崎県	1人	0人	0人
鹿児島県	1人	0人	0人
沖縄県	4人	1人	1人
合計	213人	191人	86人

【南関東圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）居住者のみの入学意欲】

	情報工学科	デジタルエンタテインメント 学科
合計	138人	129人

グラフ1 東京国際工科専門職大学への受験・入学意欲（CS7×CS8の結果より）



グラフ2 【性別】東京国際工科専門職大学への受験意欲（CS1×CS7の結果より）

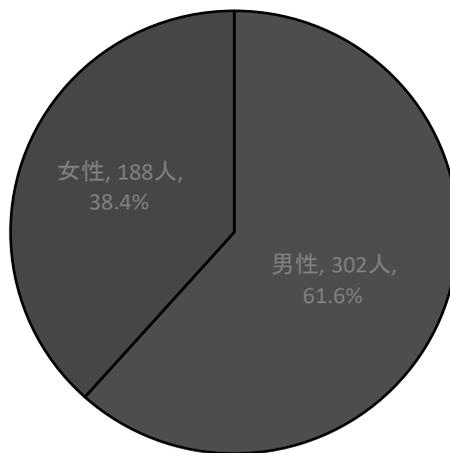


表3 【年齢層別】東京国際工科専門職大学への受験意欲（CS2×CS7の結果より）

	選択項目	回答者数 【A】	SC7で受験したい 【B】	回答率 【B/A】
1	18-20歳	33人	2人	6.1%
2	21-25歳	146人	25人	17.1%
3	26-30歳	289人	42人	14.5%
4	31-35歳	506人	73人	14.4%
5	36-40歳	718人	89人	12.4%
6	41-45歳	1,140人	134人	11.8%
7	46-49歳	1,141人	125人	11.0%
合計		3,973人	490人	

表4 【職業別】東京国際工科専門職大学への受験意欲（CS3×CS7の結果より）

番号	選択項目	回答数	構成比
1	会社勤務(一般社員)	224人	45.7%
2	会社勤務(管理職)	45人	9.2%
3	会社勤務(経営者・役員)	7人	1.4%
4	公務員・教職員・非営利団体職員	23人	4.7%
5	派遣社員・契約社員	24人	4.9%
6	自営業(商工サービス)	22人	4.5%
7	SOHO	8人	1.6%
8	農林漁業	1人	0.2%
9	専門職(弁護士・税理士等・医療関連)	10人	2.0%
10	パート・アルバイト	53人	10.8%
11	専業主婦	42人	8.6%
12	学生	7人	1.4%
13	無職	15人	3.1%
14	その他の職業	9人	1.8%
	計	490人	100.0%

以上の結果より、学校法人日本教育財団が平成32年4月に設置構想中である「東京国際工科専門職大学（仮称）」の入学者確保の見通しは、調査対象とした社会人及び学生より、入学定員を上回る入学意欲を示す回答を得たため、十分に可能であると判断できる。

添付資料

(WEB アンケートの質問画面)

対象外条件 SC2_1 < 18 または SC2_1 > 49 (即時回答終了)

対象外条件 SC4 = 「1. 中学卒」 (即時回答終了)

対象外条件 ((SC5 = 「16. 富山県」 ~ 「18. 福井県」) または (SC5 = 「20. 長野県」 ~ 「39. 高知県」)) (即時回答終了)

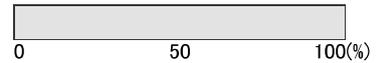
対象外条件 SC7 = 「2. 受験しない」 (即時回答終了)

対象外条件 SC8 = 「3. 併願先の結果によっては入学したい」 (即時回答終了)

アンケート画面開始

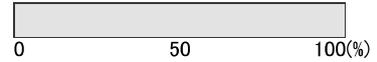
Page 1

※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

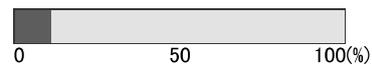


このアンケート調査は、2020年4月に学校法人日本教育財団(モード学園グループ)が開設を予定する新しい教育機関の設置計画の基礎資料にするため、皆さんの進学の意向等についてお聞きするものです。このアンケート結果は統計資料としてのみ用い、目的以外に利用することはありません。ご協力お願いいたします。

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

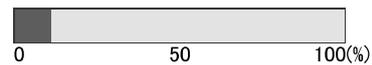


SC1 必須設定 回答必須

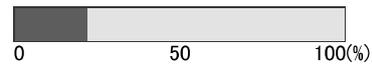
SC1
あなたの性別をお答えください。

- 1 男性
- 2 女性

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



SC2

対象外条件 SC2.1 < 18 または SC2.1 > 49 (即時回答終了)

- カテゴリ 1.歳

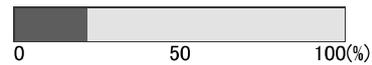
必須設定 回答必須

回答制限 回答範囲「0～99」に該当しない場合はアラートを表示

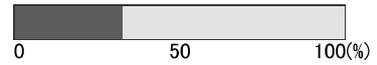
SC2
あなたの年齢をお答えください。

歳

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

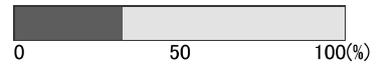


SC3 必須設定 回答必須

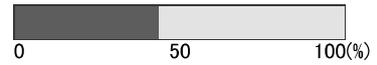
SC3
あなたの職業をお答えください。

- 1 会社勤務(一般社員)
- 2 会社勤務(管理職)
- 3 会社勤務(経営者・役員)
- 4 公務員・教職員・非営利団体職員
- 5 派遣社員・契約社員
- 6 自営業(商工サービス)
- 7 SOHO
- 8 農林漁業
- 9 専門職(弁護士・税理士等・医療関連)
- 10 パート・アルバイト
- 11 専業主婦
- 12 学生
- 13 無職
- 14 その他の職業

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



SC4

必須設定 回答必須

対象外条件 SC4 = 「1. 中学卒」(即時回答終了)

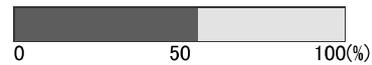
SC4
あなたの最終学歴をお答えください。

- 1 中学卒
- 2 高校卒
- 3 専門学校卒
- 4 短大卒
- 5 高専卒
- 6 大学卒
- 7 大学院卒
- 8 上記以外

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



SC5

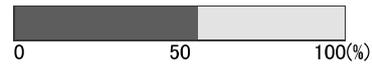
必須設定 回答必須

対象外条件 ((SC5 = 「16. 富山県」 ~ 「18. 福井県」) または (SC5 = 「20. 長野県」 ~ 「39. 高知県」)) (即時回答終了)

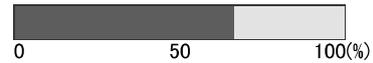
SC5
あなたのお住まいをお答えください。

--- ▼

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

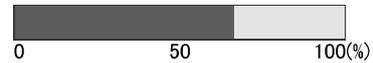


SC6 必須設定 回答必須

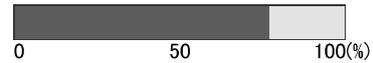
SC6
 2019年度から国の施策により、大学制度の中で専門職業人を養成する新しい高等教育機関として「専門職大学」と「専門職短期大学」が導入されます。
 「専門職大学」には下記の特色がありますが、興味・関心がある項目はどれですか？
 あてはまるもの全てを選んでください。(いくつでも)
 ※必ず下記項目の中からお選びください。

- 1 大学制度の中でも、今までにない新しい高等教育機関であること
- 2 自分の好きな分野を学び、学んだ分野での就職を目指せること
- 3 実習・演習の科目が多く、目指す職種の実践的な能力を身につけられること
- 4 目指す職種の実務経験を持つ、多くの実務家教員から学べること
- 5 実践力と同時に、そのための理論や関連分野の知識も学べること
- 6 大学卒業者として文部科学大臣が定める学位を授与されること

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

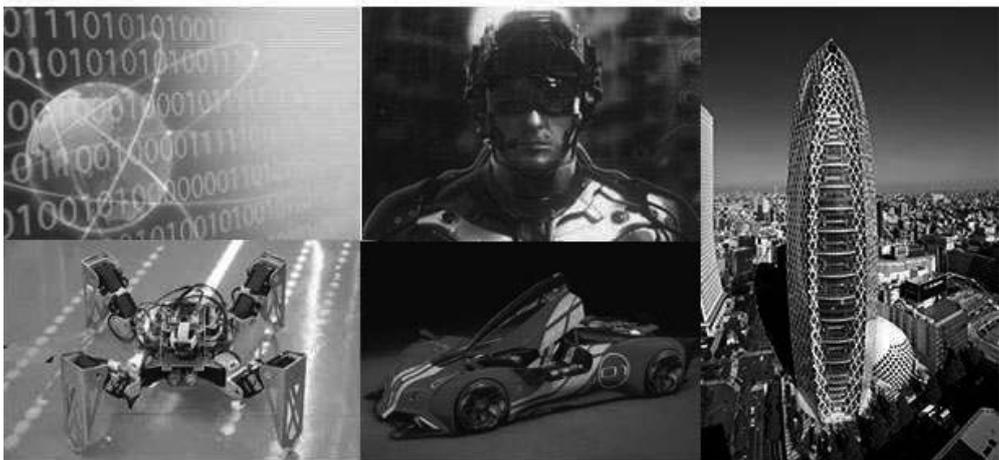


学校法人
日本教育財団(モード学園グループ)では、新しい高等教育機関「専門職大学」の開学を計画中です。下記、概要を確認のうえ、質問に回答ください。

2020年4月開学 設置構想中

東京国際工科専門職大学 (仮称)

工科学部
情報工学科/デジタルエンタテインメント学科



所在地：総合校舎コクーンタワー [新宿(西口)駅前 徒歩3分/東京都新宿区西新宿1-7-3]

「専門職大学」とは、大学制度の中で質の高い専門職業人を育てるため、国が導入する新しい高等教育機関です。ICT・デジタルコンテンツ業界の企業・団体と連携した充実の実習教育と、広く深い知識・教養の両立で、専門分野をリードする高い実践力を養成。さらに国際的な視野も備え、変化する社会のニーズに即応する力や、新たな価値を生み出す力も育みます。

●東京国際工科専門職大学(仮称)の特長

▶学習方法

- ◇高い実践力を養うため、卒業単位の3~4割以上に実習等の科目を導入、企業と連携した実習を600時間以上、さらに専任教員の4割以上は専門職の実務経験を備えた「実務家教員」です。
- ◇社会の最新ニーズを実習・実務教育へ的確に反映するため、企業・業界団体等の関係機関とも連携してカリキュラムを編成・実施します。
- ◇大学が担う理論教育と専門学校が担う実践教育の相互の強みを活かした、新たな高等教育機関である本校は、職業・社会における「実践の理論」を重視した研究を行います。
- ◇本法人が50年以上の教育で培ってきた独自の「創造力教育」や、国際化に対応するカリキュラムも融合。時代の変化に即応できる力や、新たな価値を生み出す力、自らを発展させる力も養います。

▶養成する人材・身につく能力

◇工科学部

●情報工学科

- ▶AI・IoTシステム・ロボットなど最先端のICT技術を身につけ、製品・サービスに的確に実装できる、高度な実践力を備えた人材を養成します。変化する社会のニーズにもICTの専門職として対応できる応用力、さらに企画・開発チームの一員として他職種とも連携し、世界市場にも通用する製品・サービスの価値を創造できる力も身につけます。

▶卒業後の進路：IT企業、ICT開発企業、情報セキュリティ企業、家電・産業機器メーカーほか

●デジタルエンタテインメント学科

▶いまや日本を代表する輸出産業の一つに成長したゲーム・CG・アニメ。高度な開発・制作技術を身につけ、世界市場を見据えた作品を創造できる実践力を備えた人材を養成します。深い教養と斬新な表現手法に加え、進化を続ける最新のデジタル技術を常にキャッチアップする力で、コンテンツのグローバルな価値を高められるプロデュース力を育みます。

▶卒業後の進路：ゲーム開発企業、映像・アニメーション制作会社、コンテンツ企画・開発企業ほか

目指せる資格

ITパスポート試験、情報セキュリティマネジメント試験、基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、ITストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、ITサービスマネージャ試験、システム監査技術者試験、情報処理安全確保支援士試験、CGクリエイター検定、CGエンジニア検定、マルチメディア検定、色彩検定 ほか

●東京国際工科専門職大学（仮称）について

- ▶開設時期：2020年4月（予定）
- ▶開設者：学校法人 日本教育財団（モード学園グループ）
- ▶学部所在地：総合校舎コクーンタワー【新宿（西口）駅前 徒歩3分／東京都新宿区西新宿1-7-3】
- ▶修業年限：4年（入学前の最終学歴・履修単位により編入学制度あり）
- ▶取得学位：学士（専門職）
- ▶入学定員：工科学部
 - ◇情報工学科 120名
 - ◇デジタルエンタテインメント学科 80名
- ▶学費 <入学から卒業までの費用総額（入学金、学費の合計）>
 - ◇工科学部

情報工学科	4年間計 6,420,000円 ※上記の他に教科書代、および海外実習希望者は別途費用が必要です。
デジタルエンタテインメント学科	4年間計 6,580,000円 ※上記の他に教科書代、および海外実習希望者は別途費用が必要です。

※東京国際工科専門職大学（仮称）は2020年4月の開学を目指して設置準備を進めており、本概要は一部変更になる場合があります。

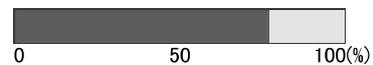
SC7 必須設定 回答必須

対象外条件 SC7 = 「2. 受験しない」(即時回答終了)

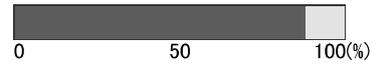
SC7
あなたは「東京国際工科専門職大学(仮称)」を受験したいと思いますか。

- 1 受験したい
- 2 受験しない

[次へ](#)



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



SC8 必須設定 回答必須
対象外条件 SC8 = 「3. 併願先の結果によっては入学したい」(即時回答終了)

SC8
「東京国際工科専門職大学(仮称)」の「工科学部(仮称)」では2つの学科を構想中です。
あなたが入学したい学科を教えてください。

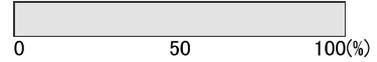
- 1 情報工学科
- 2 デジタルエンタテインメント学科
- 3 併願先の結果によっては入学したい

次へ

アンケート画面開始

Page 1

※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

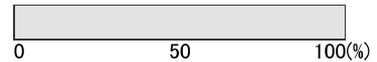


Q1 必須設定 回答必須

Q1
 「東京国際工科専門職大学(仮称)」の特長の中で、興味・関心がある項目はどれですか。
 あてはまるもの全てを選んでください。(いくつでも)
 ※必ず下記項目の中からお選びください。

- 1 学べる学科コース、目指せる資格が多彩であること
- 2 就職に役立つ高い実践力と知識・教養が同時に身につくこと
- 3 キャンパスが新宿駅前で通学に便利であること
- 4 学費が妥当であること
- 5 母体となる法人が50年以上の教育と就職の実績を築いていること
- 6 海外と連携して国際的な実践力を育むカリキュラムが豊富であること

送信



【資料⑪】 他校学費との比較

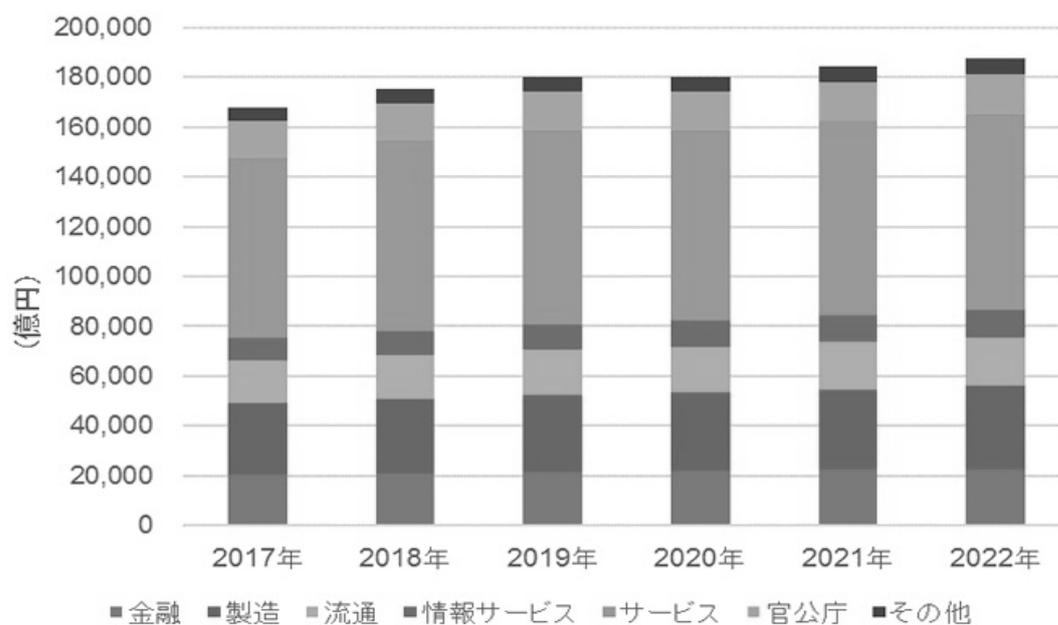
●学費案

大学	都道府県	学部	学科	入学金	学費	合計	実習費
東京国際工科専門職大学	東京	工科学部	情報工学科	¥300,000	¥1,440,000	¥1,740,000	実費
東京国際工科専門職大学	東京	工科学部	デジタルエンタテインメント学科	¥300,000	¥1,480,000	¥1,780,000	実費

競合大学

大学	都道府県	学部	学科	入学金	学費	合計	実習費
工学院大学	東京	工学部	情報通信工学科	¥250,000	¥1,298,000	¥1,548,000	¥80,000
工学院大学	東京	先進工学部	先進工学部総合	¥250,000	¥1,298,000	¥1,548,000	¥100,000
玉川大学	東京	工学部	メディアネットワーク学科	¥250,000	¥1,400,000	¥1,650,000	¥280,000
玉川大学	東京	工学部	情報通信工学科	¥250,000	¥1,364,000	¥1,614,000	¥275,200
デジタルハリウッド大学	東京	デジタルコミュニケーション学部	デジタルコンテンツ学科	¥250,000	¥1,129,000	¥1,379,000	¥149,000
東京工芸大学	東京	芸術学部	アニメーション学科	¥250,000	¥1,410,000	¥1,660,000	¥200,000
東京工芸大学	東京	芸術学部	ゲーム学科	¥250,000	¥1,410,000	¥1,660,000	¥200,000
東京電機大学	東京	未来科学部	ロボット・メカトロニクス学科	¥250,000	¥1,306,000	¥1,556,000	¥190,000
東京工科大学	東京	メディア学部	メディア学科	¥250,000	¥1,296,000	¥1,546,000	-
東京工科大学	東京	工学部	情報工学科	¥250,000	¥1,346,000	¥1,596,000	-
神奈川工科大学	神奈川	情報学部	情報メディア学科	¥200,000	¥1,370,000	¥1,570,000	-
神奈川工科大学	神奈川	情報学部	情報工学科	¥200,000	¥1,370,000	¥1,570,000	-
湘南工科大学	神奈川	工学部	情報工学科	¥200,000	¥1,300,000	¥1,500,000	-
湘南工科大学	神奈川	工学部	総合デザイン学科	¥200,000	¥1,300,000	¥1,500,000	-
湘南工科大学	神奈川	工学部	電気電子メディア工学科	¥200,000	¥1,300,000	¥1,500,000	-

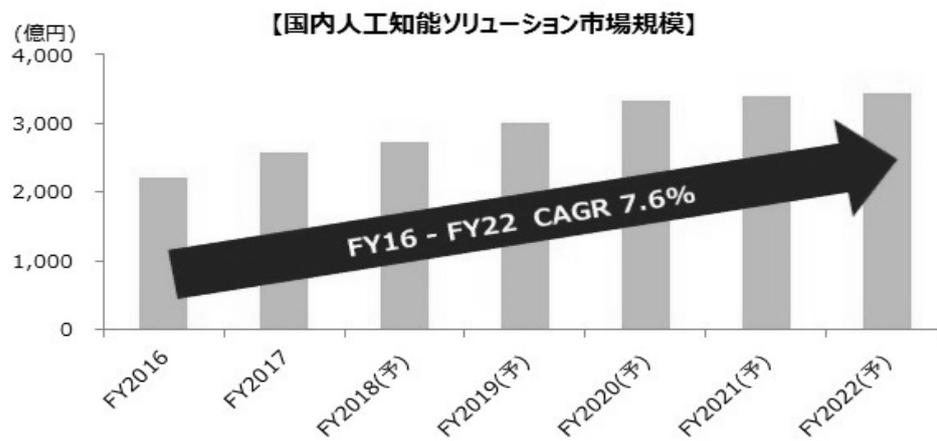
【資料⑫】国内IT市場 産業分野別 支出額予測、2017～2022年



※2017年は実績値、2018年以降は予測値

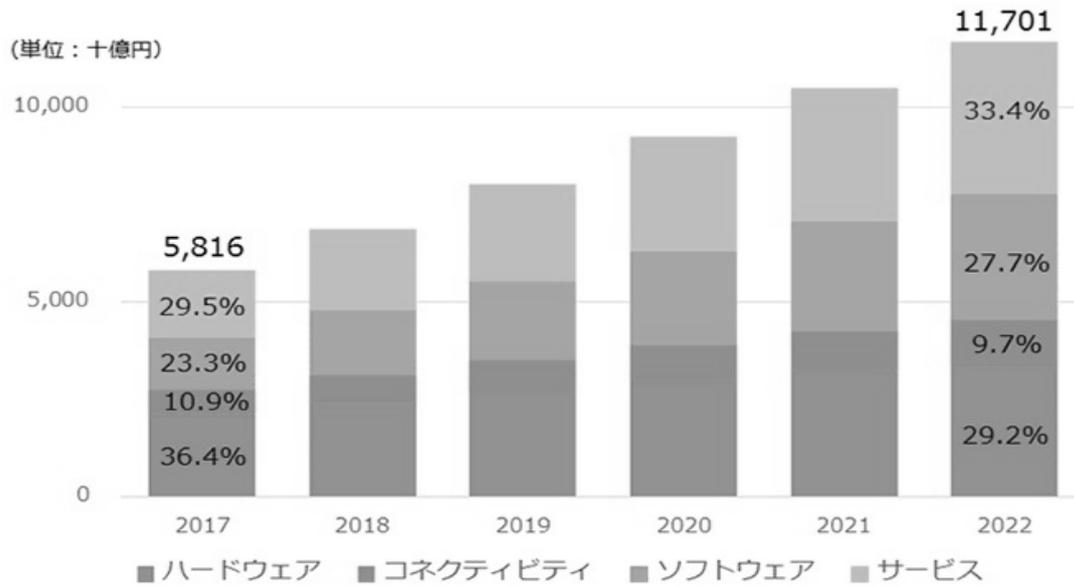
出典: IDC Japan(株) 2018年5月29日 プレスリリース

【資料⑬】国内AIソリューション市場



出典:株式会社MM総研 企業の人工知能(AI)導入実態調査(2018年9月)
2018年09月26日プレスリリース

【資料⑭】国内IoT市場 テクノロジー別予測、2018年～2022年



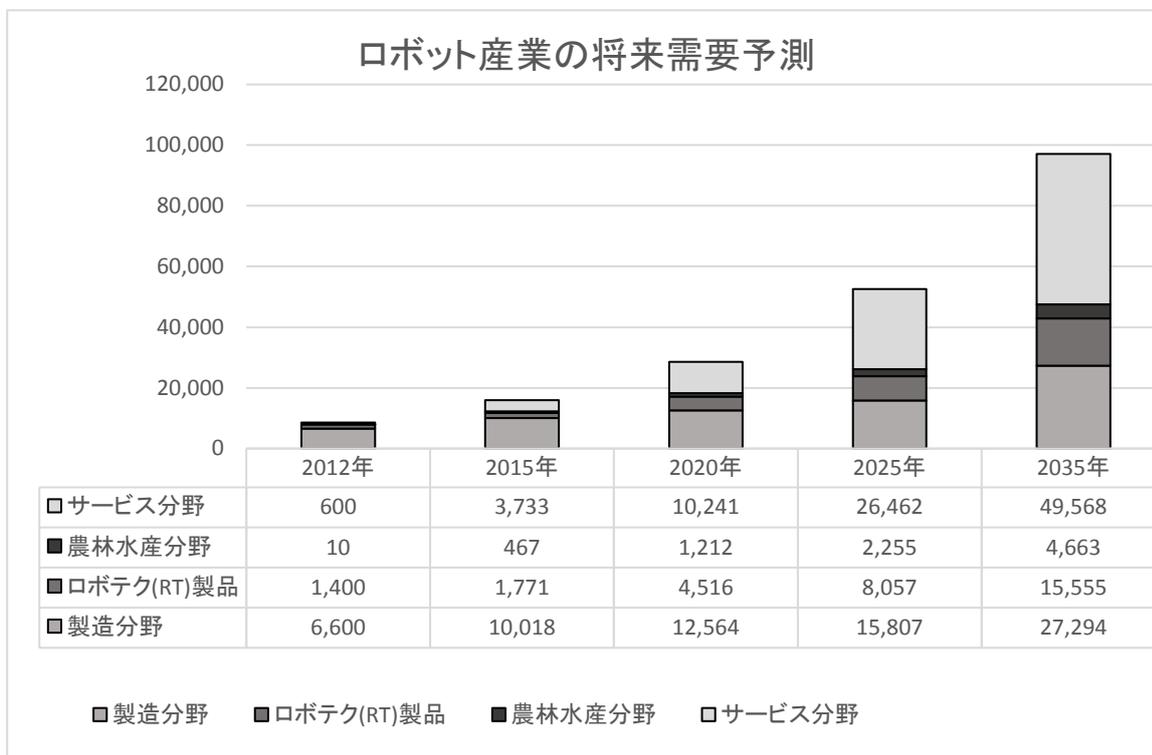
(1)ハードウェア(センサー／モジュール、サーバー、ストレージ、セキュリティハードウェア／その他ハードウェア)、(2)コネクティビティ、(3)ソフトウェア(アプリケーションソフトウェア、セキュリティソフトウェア／その他ソフトウェアソフトウェア、アナリティクスソフトウェア、IoTプラットフォーム)、(4)サービス(導入サービス、運用サービス)という4つの「技術グループ」に分類

出典：IDC Japan(株) 2018年9月12日 プレスリリース

【資料⑮】ロボット産業の将来需要予測

(単位:億円)

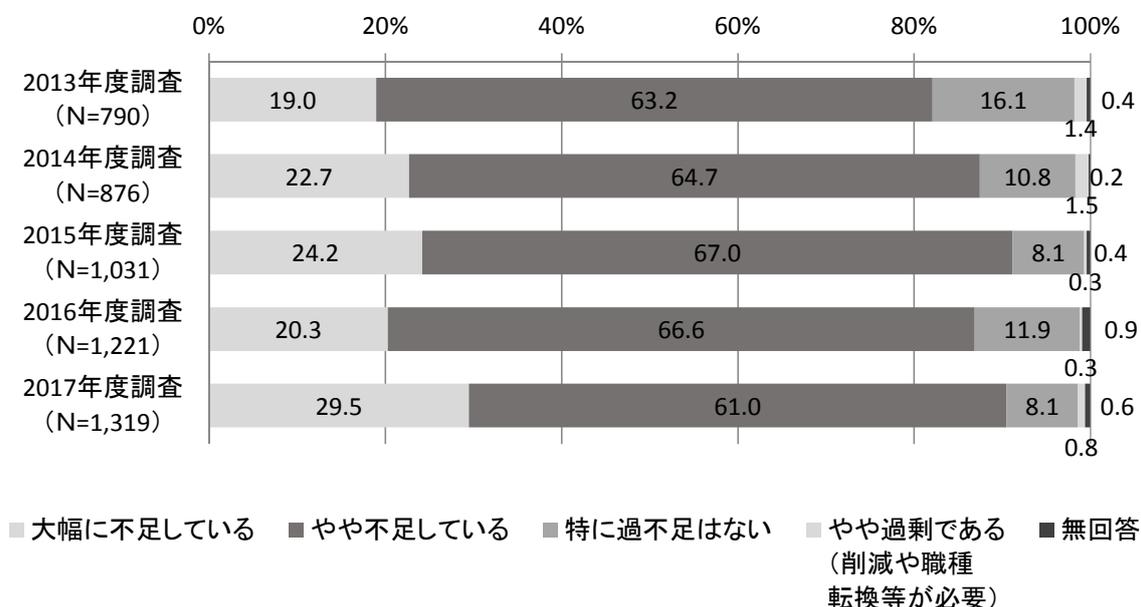
	2012年	2015年	2020年	2025年	2035年
製造分野	6,600	10,018	12,564	15,807	27,294
ロボテク(RT)製品	1,400	1,771	4,516	8,057	15,555
農林水産分野	10	467	1,212	2,255	4,663
サービス分野	600	3,733	10,241	26,462	49,568
合計	8,600	15,990	28,533	52,580	97,080



出典:『2012年 ロボット産業の市場動向調査結果概要』(平成25年7月18日
産業経済省製造産業局産業機械課)

【資料⑯】IT企業のIT人材の”量”に対する過不足感

図表3-1-5 IT企業のIT人材の”量”に対する過不足感【過去五年間の変化】

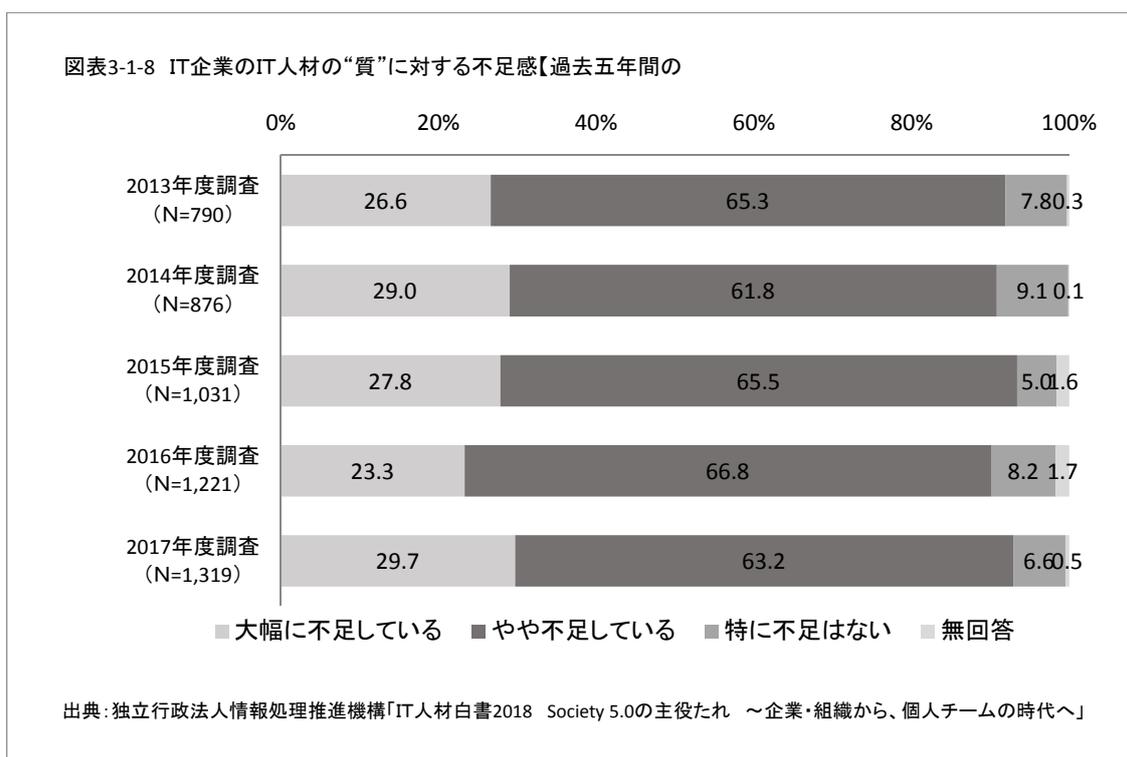


出典：独立行政法人情報処理推進機構「IT人材白書2018 Society 5.0の主役たれ ～企業・組織から、個人チームの時代へ」

	大幅に不足している	やや不足している	特に過不足はない	やや過剰である (削減や職種転換等が必要)	無回答
2013年度調査 (N=790)	19.0	63.2	16.1	1.4	0.4
2014年度調査 (N=876)	22.7	64.7	10.8	1.5	0.2
2015年度調査 (N=1,031)	24.2	67.0	8.1	0.3	0.4
2016年度調査 (N=1,221)	20.3	66.6	11.9	0.3	0.9
2017年度調査 (N=1,319)	29.5	61.0	8.1	0.8	0.6

出典：独立行政法人情報処理推進機構「IT人材白書2018 Society 5.0の主役たれ ～企業・組織から、個人チームの時代へ」

【資料⑰】 IT企業のIT人材の“質”に対する不足感

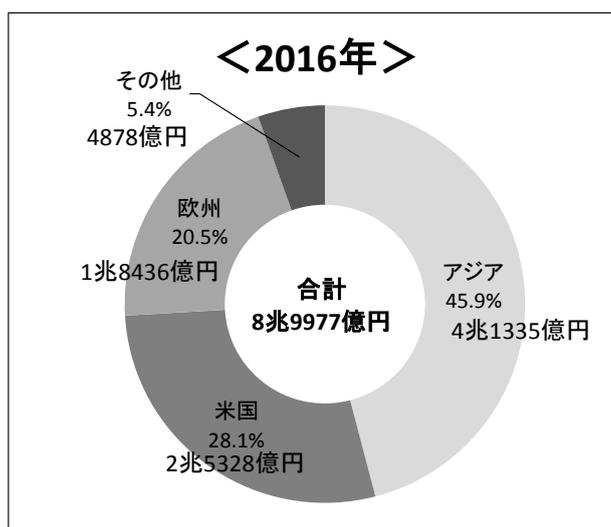


	大幅に不足している	やや不足している	特に不足はない	無回答
2013年度調査 (N=790)	26.6	65.3	7.8	0.3
2014年度調査 (N=876)	29.0	61.8	9.1	0.1
2015年度調査 (N=1,031)	27.8	65.5	5.0	1.6
2016年度調査 (N=1,221)	23.3	66.8	8.2	1.7
2017年度調査 (N=1,319)	29.7	63.2	6.6	0.5

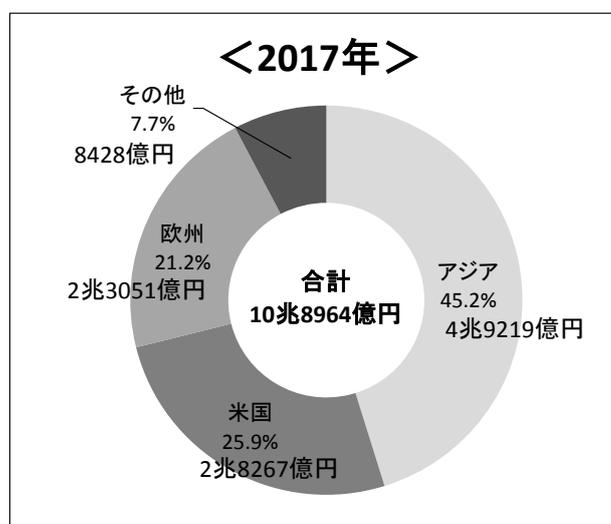
出典: 独立行政法人情報処理推進機構「IT人材白書2018 Society 5.0の主役たれ ～企業・組織から、個人チームの時代へ」

【資料⑩】世界の地域別ゲームコンテンツ市場

地域	2016年	
	比率	金額
アジア	45.9%	4兆1335億円
米国	28.1%	2兆5328億円
欧州	20.5%	1兆8436億円
その他	5.4%	4878億円



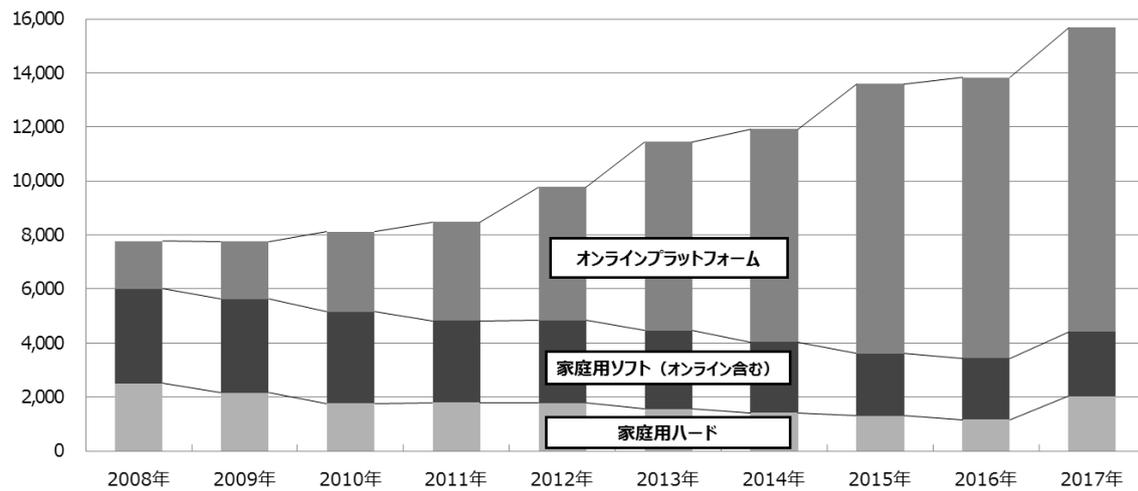
地域	2017年	
	比率	金額
アジア	45.2%	4兆9219億円
米国	25.9%	2兆8267億円
欧州	21.2%	2兆3051億円
その他	7.7%	8428億円



出典:ファミ通.com 白書2018(株式会社Gzブレイン プレスリリース2018年6月11日)

【資料⑱】国内家庭用/オンラインプラットフォーム ゲーム市場規模推移

単位：億円



出典：(株式会社Gzブレインプレスリリース 2018年6月11日) ファミ通ゲーム白書2018
集計期間：2007年12月31日～2017年12月31日(※2018年4月時点での情報に基づいて作成)

【資料⑳】

東京国際工科専門職大学（仮称）
設置構想に係るニーズアセスメント調査
ご報告書

【卒業生の人材需要の見込みに関するアンケート調査（出口調査）】

平成 30 年 10 月

株式会社高等教育総合研究所

目次

開設予定の新たな高等教育機関「専門職大学」に関するアンケートの結果

1	調査の概要	1
2	全質問項目の集計結果	2
3	人材需要の分析	8

添付資料（実施したアンケート用紙）

開設予定の新たな高等教育機関「専門職大学」に関するアンケート用紙

1 調査の概要

- ◆調査の目的：本調査は、学校法人日本教育財団が平成32年4月に設置を構想中である「東京国際工科専門職大学（仮称）」の卒業生の人材需要の見通しについて、企業を対象としたアンケートを用いて測ることを目的とする。
- ◆調査期間：平成30年9～10月
- ◆調査対象：「東京国際工科専門職大学（仮称）」の卒業生の採用が想定できる分野に関連する企業や、実習予定企業等を対象とした。
- ◆調査方法：アンケート用紙を企業等の人事担当者宛てに送付。回答後、返送を求めた。
- ◆調査内容：アンケート項目は全8問で、5問が選択肢式、3問が記述式となっている。主な質問内容は、以下の通り。
 - 『回答者の基本情報（所在地・業種・従業員規模）について』
 - 『人材を採用する際に重視することについて』
 - 『「東京国際工科専門職大学（仮称）」の卒業生に対する採用意欲について』※Q8は企業名・部署名の質問であるため、回答結果は割愛する。
- ◆調査件数：82件（送付件数 82件 / 回収率 100.0%）

2 全質問項目の集計結果

※「構成比」(%)はいずれも、小数第二位を四捨五入。よって、合計は必ずしも100.0%と一致しない。

2～7ページは、アンケートで回答を得た82件の回答結果に基づく全質問項目の集計結果である。

Q1 貴社の所在地(都道府県)を記入ください

番号	選択項目	回答数	構成比
	東京都	38	46.3%
	神奈川県	3	3.7%
	愛知県	13	15.9%
	滋賀県	1	1.2%
	京都府	3	3.7%
	大阪府	20	24.4%
	兵庫県	3	3.7%
	奈良県	1	1.2%
	計	82	100.0%

Q2 貴社の業種はどれに該当しますか。(1つに○)

番号	選択項目	回答数	構成比
1	IT・ICT 開発	47	57.3%
2	家電・産業機器メーカー	3	3.7%
3	ゲーム・デジタルコンテンツ企画・開発	17	20.7%
4	映像・アニメーション制作	4	4.9%
5	その他	11	13.4%
	計	82	100.0%

Q3 貴社の従業員規模はどれに該当しますか(1つに○)

番号	選択項目	回答数	構成比
1	10名未満	4	4.9%
2	10～99名	30	36.6%
3	100～199名	22	26.8%
4	200～299名	11	13.4%
5	300名以上	15	18.3%
	計	82	100.0%

Q4 貴社で人材を採用する際に重視するのはどれですか(いくつでも○)

※ 複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 構成比は、回答者 82 件のうち、各項目を挙げた者の割合。

番号	選択項目	回答数	構成比
1	基礎的な学力	39	47.6%
2	主体性・自律性	66	80.5%
3	論理的な思考力	46	56.1%
4	創造的な発想力	27	32.9%
5	採用職種の深い専門知識	22	26.8%
6	採用職種の高い実務能力	24	29.3%
7	採用職種に関する応用力	25	30.5%
8	語学力・国際性	3	3.7%
9	コミュニケーション能力	68	82.9%
10	インターンシップ経験	3	3.7%
11	採用職種に関する取得資格(見込み含む)	10	12.2%
	その他	6	7.3%

Q5 「東京国際工科専門職大学(仮称)」では、概要に記載した専門職の人材を養成します。こうした人材に対してどれくらい興味がありますか(1つに○)

番号	選択項目	回答数	構成比
1	大いに興味がある	68	82.9%
2	やや興味がある	13	15.9%
3	あまり興味がない	0	0.0%
4	興味がない	0	0.0%
	無回答	1	1.2%
	計	82	100.0%

Q6 貴社からみて、「東京国際工科専門職大学(仮称)」を卒業する学生を、採用したいと思えますか。(それぞれあてはまる番号を枠内に記入し、1または2の場合は採用可能と思われる人数を記入)

【情報工学科】

番号	選択項目	回答数	構成比
1	採用したい	58	70.7%
2	採用を検討したい	11	13.4%
3	どちらとも言えない	3	3.7%
4	採用しない	1	1.2%
	無回答	9	11.0%
	計	82	100.0%

以下は「1. 採用したい」「2. 採用を検討したい」と回答した 69 件が回答対象である。

(採用可能と思われる人数)

番号	記述内容	回答数	構成比
	1名	3	4.3%
	2名	12	17.4%
	3名	24	34.8%
	4名	2	2.9%
	5名	15	21.7%
	6名	2	2.9%
	8名	2	2.9%
	10名	6	8.7%
	20名	2	2.9%
	無回答	1	1.4%
	計	69	100.0%

【デジタルエンタテインメント学科】

番号	選択項目	回答数	構成比
1	採用したい	45	54.9%
2	採用を検討したい	24	29.3%
3	どちらとも言えない	4	4.9%
4	採用しない	0	0.0%
	無回答	9	11.0%
	計	82	100.0%

以下は「1. 採用したい」「2. 採用を検討したい」と回答した 69 件が回答対象である。

(採用可能と思われる人数)

番号	記述内容	回答数	構成比
	1 名	10	14.5%
	2 名	18	26.1%
	3 名	19	27.5%
	4 名	1	1.4%
	5 名	12	17.4%
	6 名	2	2.9%
	8 名	1	1.4%
	10 名	4	5.8%
	20 名	1	1.4%
	30 名	1	1.4%
	無回答	0	0.0%
	計	69	100.0%

Q7 その他「東京国際工科専門職大学(仮称)」の設置計画について、ご意見、ご要望があれば記入ください

所在地	業種	意見・要望
東京都	IT・ICT 開発	是非楽しみにしております
東京都	IT・ICT 開発	専門知識をもち、かつコミュニケーション能力の高い学生を採用できる事を期待しています
東京都	IT・ICT 開発	産学連携の新規事業。その新規事業をつくるにあたり学校で学んだデザイン思考、先端技術、プロジェクトマネジメントなど就職したのち、表現するであろうことを網羅出来る様な経験学習。学びと体験を産学連携で出来るインターンシップ制度が構築できるようにしてもらえると嬉しいです
東京都	IT・ICT 開発	専門職大学についてまだ認知度が少ないので企業に対するアピールが必要と思います
神奈川県	IT・ICT 開発	大学生としての広い知見とコミュニケーション力、専門学校グループならではの深い知識・技術、その両方を身につけられれば当社の求める人材と合致します。現在の教育機関の良いところが組み合わせることを期待します
愛知県	IT・ICT 開発	専門職大学の開学にご賛同致します
愛知県	IT・ICT 開発	SE・PGの需要が高まっているなか、少子化の影響もあり専門性の高い知識を持つ学生が少ないため(相対的に)このような専門職大学の設置には大いに期待しています
大阪府	IT・ICT 開発	大いに期待しています
大阪府	IT・ICT 開発	一般的な大学とは違った、より専門性を持った即戦力となる学生を育てていただきたいと思います
大阪府	IT・ICT 開発	貴学が設置を計画しておられる東京国際工科専門職大学は、私共企業としましても大きな期待をしております
大阪府	IT・ICT 開発	社会において技術革新等をリードしてくれる人材の育成
愛知県	家電・産業機器メーカー	IT人材不足で期待しています
東京都	ゲーム・デジタルコンテンツ企画・開発	チーム制作、開発する経験
東京都	ゲーム・デジタルコンテンツ企画・開発	目的意識をはっきり持った生徒の進学先として専門職大学の存在意義は大きいと思います。学生生活は専門の勉学以外にも教養を深め、人間関係を構築したり視野を広げたりするための貴重な時間であると考えますので専門分野に留まらないカリキュラムの選択が可能であればなお良いのではないかと思います。
東京都	ゲーム・デジタルコンテンツ企画・開発	技術力だけでなく精神力(メンタルの強さ)なども教育頂ければ幸いです
大阪府	ゲーム・デジタルコンテンツ企画・開発	期待しています
東京都	映像・アニメーション制作	グループワークも良いですが、個人の制作力も向上支援して頂けると幸いです。まだ人気職(モデラ・アニメーター)だけでなく、リギング、エフェクト、ライティング、コンポジットなどを学べる環境を期待しています
東京都	その他	産学連携で学科生と企業でプロジェクトを実行するなど新しいデジタルサービス、アプリ開発等ができれば実際に連携してみたい。UI・UX デザインの強化

東京都	その他	これまでの大学との差別において即戦力となるような人材の育成に期待しております
大阪府	その他	専門職大学に非常に関心がございます。是非とも実現して頂きたく心待ちにしております
大阪府	その他	学内見学の機会をお願い致します
大阪府	その他	専門的な知識・能力と共にチームで価値を創造出来る人材育成を望みます

3 人材需要の分析

本調査は学校法人日本教育財団が設置構想中の「東京国際工科専門職大学（仮称）」における人材需要の見込みについて調査するため、将来卒業生の採用が想定できる分野に関連する企業や実習予定企業等を対象とし、82件の回答を得た。

回答を得た82件のうち、46.3%にあたる38件が「東京都」に所在している企業からの回答となっている。その他の地域として、「神奈川県」「愛知県」「滋賀県」「京都府」「大阪府」「兵庫県」「奈良県」に所在する企業から回答があった。

業種の内訳はグラフ1が示す通り、「IT・ICT開発」の47件（57.3%）、「ゲーム・デジタルコンテンツ企画・開発」の17件（20.7%）からの回答が目立った。なお、設定した5つすべての業種から回答が得られた。

Q5にて「東京国際工科専門職大学（仮称）」が養成する人材への興味について質問したところ、グラフ2が示す通り、「大いに興味がある」に68件（82.9%）、「やや興味がある」に13件（15.9%）が回答し、98.8%と1件を除く81件の企業より興味を示す回答が得られた。

「東京国際工科専門職大学（仮称）」では、2の学科の設置を構想中であるため、Q6にて学科ごとに採用意欲について質問した。各学科における採用意欲への回答は、以下の表の通りであり、いずれの学科で一定数の採用意欲を示す回答が得られた。

学科	採用したい		採用を検討したい		採用意欲合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
情報工学科	58件	70.7%	11件	13.4%	69件	84.1%
デジタルエンタテインメント学科	45件	54.9%	24件	29.3%	69件	84.1%

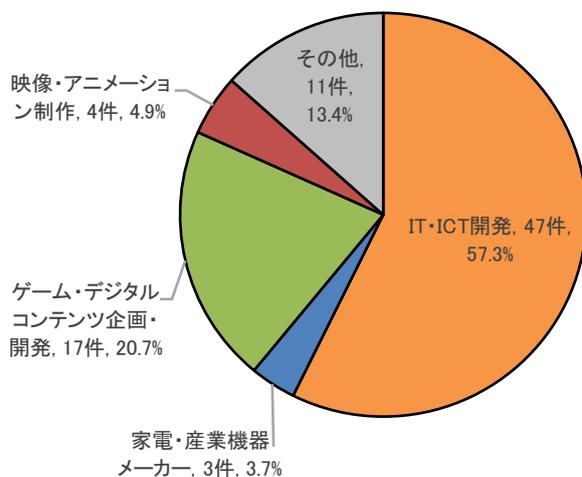
※ 上記表の“割合”は、回答のあった82件における回答率

また、卒業する学生へ採用意欲を示した企業に対し、採用可能と思われる人数の記述を求めた。各学科における回答結果は以下のようになった。

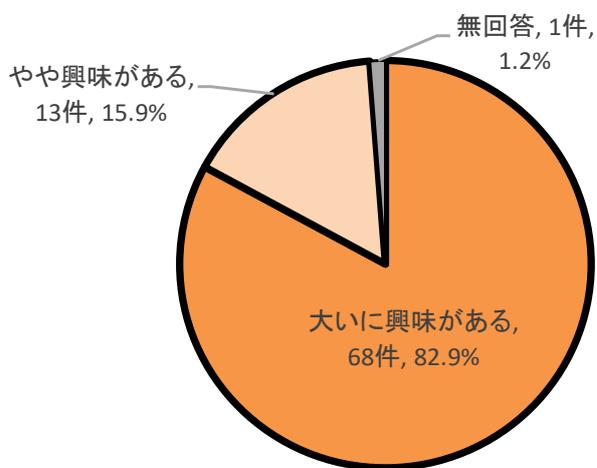
学科	入学定員	採用意欲(Q6)	採用可能な人数
情報工学科	120名	69件	310名
デジタルエンタテインメント学科	80名	69件	277名

この結果、2つの学科において、入学定員を上回る採用意欲を示す回答が得られた。

グラフ1 回答企業 82 件の業種内訳 (Q2 の結果より)



グラフ2 「東京国際工科専門職大学 (仮称)」で養成する人材への興味 (Q5 結果より)



以上の結果より、学校法人日本教育財団が平成 32 年 4 月に設置構想中である「東京国際工科専門職大学 (仮称)」の人材需要の見込みは、構想する 2 つの学科で、予定する入学定員を上回る採用意欲を示す回答を得られたことから、需要は高いと判断できる。

添付資料

(実施したアンケート用紙)

開設予定の新たな高等教育機関「専門職大学」に関するアンケート

このアンケート調査は、2020年4月に学校法人 日本教育財団（モード学園グループ）が開設を予定する新しい教育機関の設置計画の基礎資料にするため、貴社・貴施設の求める人材像・採用計画の意向等についてお聞きするものです。このアンケート結果は統計資料としてのみ使い、目的以外に利用することはありません。ご協力をお願いいたします。



Q1

貴社の所在地(都道府県)を記入ください

都・道・府・県

Q2

(1つに○)

貴社の業種はどれに該当しますか

1. IT・ICT開発
2. 家電・産業機器メーカー
3. ゲーム・デジタルコンテンツ企画・開発
4. 映像・アニメーション制作
5. その他 ()

Q3

(1つに○)

貴社の従業員規模はどれに該当しますか

1. 10名未満
2. 10～99名
3. 100～199名
4. 200～299名
5. 300名以上

Q4

(いくつでも○)

貴社で人材を採用する際に重視するのはどれですか

1. 基礎的な学力
2. 主体性・自律性
3. 論理的な思考力
4. 創造的な発想力
5. 採用職種に深い専門知識
6. 採用職種の高い実務能力
7. 採用職種に関する応用力
8. 語学力・国際性
9. コミュニケーション能力
10. インターンシップ経験
11. 採用職種に関する取得資格 (見込み含む)
12. その他 ()

中面に続きます

2020年4月開学



設置構想中

東京国際工科専門職大学 (仮称)

工科学部

情報工学科/デジタルエンジニアリング学科

- 開設時期 : 2020年4月(予定)
- 開設者 : 学校法人 日本教育財団 (モード学園グループ)
- 学部所在地 : 総合校舎コクーンタワー
新宿(西口)駅前 徒歩3分/東京都新宿区西新宿1-7-3
- 修業年限 : 4年(入学前の最終学歴・履修単位により編入学制度あり)
- 取得学位 : 学士(専門職)
- 入学生員 : 工科学部
情報工学科 120名
デジタルエンジニアリング学科 80名



※東京国際工科専門職大学(仮称)は2020年4月の開学を目指して設置準備を進めており、本概要は一部変更になる場合があります。

学校法人 日本教育財団（モード学園グループ）では、新しい高等教育機関「専門職大学」の開学を計画中です。下記、概要を確認のうえ、Q5～Q8の質問に回答ください。

概要

2020年4月開学



設置構想中

東京国際工科専門職大学 (仮称)

工科学部

情報工学科 / デジタルエンタテインメント学科

「専門職大学」とは、大学制度の中で質の高い専門職業人を育てるため、国が導入する新しい高等教育機関です。ICT・デジタルコンテンツ業界の企業・団体と連携した充実の実習教育と、広く深い知識・教養の両立で、専門分野をリードする高い実践力を養成。さらに国際的な視野も備え、変化する社会のニーズに即応する力や、新たな価値を生み出す力も育みます。

■ 東京国際工科専門職大学（仮称）の特長

学習方法

- 高い実践力を養うため、卒業単位の3～4割以上に実習等の科目を導入、企業と連携した実習を600時間以上、さらに専任教員の4割以上は専門職の実務経験を備えた「実務家教員」です。
- 社会の最新ニーズを実習・実務教育への確に反映するため、企業・業界団体等との関係機関とも連携してカリキュラムを編成・実施します。
- 大学が担う理論教育と専門学校が担う実践教育の相互の強みを活かした、新たな高等教育機関である本校は、職業・社会における「実践の理論」を重視した研究を行います。
- 本法人が5年以上の教育で培ってきた独自の「創造力教育」や、国際化に対応するカリキュラムも融合。時代の変化に即応できる力や、新たな価値を生み出す力、自らを発展させる力も養います。



Q5 (1つに○)

「東京国際工科専門職大学（仮称）」では、概要に記載した専門職の人材を養成します。こうした人材に対してどれくらい興味がありますか。

1. 大いに興味がある
2. やや興味がある
3. あまり興味がない
4. 興味がない

Q6

（それぞれあてはまる番号を枠内に記入し、1または2の場合は採用可能と思われる人数を記入）

貴社からみて、「東京国際工科専門職大学（仮称）」を卒業する学生を、採用したいと思いますか

情報工学科

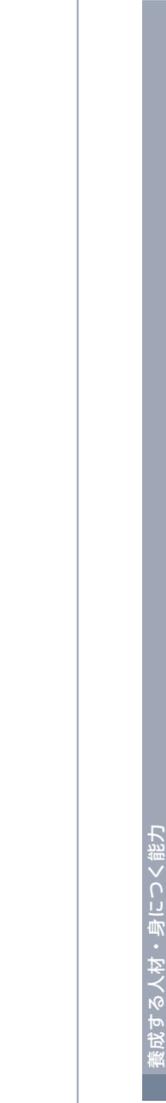
採用可能と思われる人数

名

デジタルエンタテインメント学科

採用可能と思われる人数

名



養成する人材・身につく能力

工科学部

■ 情報工学科

AI・IoTシステム・ロボットなど最先端のICT技術を身につけ、製品・サービスにの確に実装できる、高度な実践力を備えた人材を養成します。変化する社会のニーズにもICTの専門職として対応できる応用力、さらに企画・開発チームの一員として他職種とも連携し、世界市場にも通用する製品・サービスの価値を創造できる力も身につけます。

卒業後の進路 IT企業・ICT開発企業、情報セキュリティ企業、家電・産業機器メーカーほか

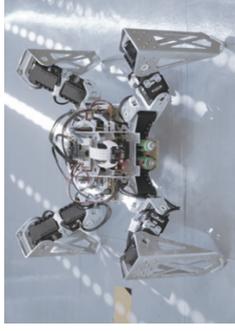
■ デジタルエンタテインメント学科

いまや日本を代表する輸出産業の一つに成長したゲーム・CG・アニメ、高度な開発・制作技術を身につけ、世界市場を見据えた作品を創造できる実践力を備えた人材を養成します。深い教養と最新の表現手法に加え、進化を続ける最新のデジタル技術を常にキャッチアップする力で、コンテンツのグローバルな価値を高められるプロフェッショナルを育みます。

卒業後の進路 ゲーム開発企業、映像・アニメーション制作会社、コンテンツ企画・開発企業ほか

目指せる資格

- ITパスポート試験 ● 情報セキュリティマネジメント試験 ● 基本情報技術者試験
- 応用情報技術者試験 ● ITストラテジスト試験 ● システムアーキテクト試験
- プロジェクトマネージャ試験 ● ネットワークスペシャリスト試験
- データベーススペシャリスト試験 ● エンベデッドシステムスペシャリスト試験
- ITサービスマネージャ試験 ● システム監査技術者試験 ● 情報処理安全確保支援士試験
- CGクリエイター検定 ● CGエンジニア検定 ● マルチメディア検定 ● 色彩検定 ほか



※東京国際工科専門職大学（仮称）は2020年4月の開学を目指して設置準備を進めており、本概要は一部変更になる場合があります。

Q7

その他「東京国際工科専門職大学（仮称）」の設置計画について、ご意見、ご要望があれば記入ください

Q8 (任意)

貴社名、部署名を記入ください

貴社名

部署名

ご協力ありがとうございます。